

改正

平成29年4月1日
 平成30年4月1日
 平成31年4月1日規程第62号
 令和2年4月1日規程第31号

東洋大学法学部規程

(趣旨)

第1条 この規程は、東洋大学学則（昭和24年4月1日施行。以下「学則」という。）に基づき、法学部の教育研究に関し必要な事項を定める。

(教育研究上の目的)

第2条 法学部は、学則第4条の2に基づき、学部及び各学科又は専攻の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を、別表第1のとおり定める。

(卒業の認定及び学位授与、教育課程の編成及び実施並びに入学者の受入れに関する方針)

第3条 法学部は、学則第4条の3に基づき、学部及び各学科又は専攻の卒業の認定及び学位授与に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針並びに入学者の受入れに関する方針を、別表第2のとおり定める。

(教育課程)

第4条 法学部は、学則第39条第1項第1号から第5号に基づき、各学科又は専攻の教育課程における科目区分、授業科目の名称、単位数、配当及び履修方法を、別表第3のとおり定める。

(卒業に必要な単位等)

第5条 法学部は、学則第52条に基づき、各学科又は専攻の卒業に必要な単位等を、別表第4のとおり定める。

(履修上限単位数)

第6条 法学部は、学則第42条第3項に基づき、各学科又は専攻の卒業の要件として学生が修得すべき単位数について、1学期に履修科目として登録することができる単位数の上限を24単位とする。

(教育職員その他資格)

第7条 学則第45条に基づき、法学部で取得できる資格は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 教育職員となる資格
- (2) 社会福祉主事となる資格

2 前項第1号の資格において、法学部で取得することができる教育職員免許状の種類及び教科は、次表のとおりとする。

学科及び専攻等	免許状の種類及び教科	
	中学校教諭1種免許状	高等学校教諭1種免許状
第1部法律学科	社会	地理歴史、公民
第1部企業法学科	社会	地理歴史、公民
第2部法律学科	社会	地理歴史、公民

(資格取得のための授業科目及び単位数)

第8条 学則第45条第2項に基づき、法学部で資格を取得しようとする者は、次の各号に定める所定の授業科目の単位を修得しなければならない。

- (1) 教育職員の資格 別表第5に掲げる授業科目の単位を修得
- (2) 社会福祉主事資格 別表第6に掲げる授業科目の単位を修得

(改正)

第9条 この規程の改正は、学長が法学部教授会の意見を聴き、学部長会議での連絡調整を経て行う。

附 則

- 1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、平成27年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則（平成29年規程第133号）

- 1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、平成28年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則（平成30年規程第74号）

- 1 この規程は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、平成29年度以前の入学生については、別表第3及び別表第5は、なお従前の例による。

附 則（平成31年4月1日規程第62号）

- 1 この規程は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、平成30年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則（令和2年4月1日規程第31号）

- 1 この規程は、2020年4月1日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、2019年度以前の入学生については、なお従前の例による。

別表第1 教育研究上の目的（第2条関係）

法学部

1. 人材の養成に関する目的
法学部は、学祖・井上円了先生の理念を踏まえ「哲学と倫理学との総合的基盤の上に我国独自の法律学の樹立」を目指して創設され、「法律学の論理及びその実践に通じた有為の人材を養成し日本の文運の隆盛に寄与」するべく教育を行っております。すなわち、この創立時の理念を踏まえ、社会経済の変化や時代の要請に応えるため、多様で幅広い一般的教養教育、実際的に有用な法的知識の教授および法的思考力の錬磨を通じ、社会経済情勢を広い視野から認識し、時々の問題解決に必要な法的素養を身につけ、各分野で社会経済の発展に寄与しうる提言等を行うことができる、進取の気性に富んだ人材の育成を目的としています。
2. 学生に修得させるべき能力等の教育目標
法学部では、上記の人材の養成に関する目的を踏まえ、独立自活の精神、および、人の痛みを分かち合えるリーガルマインドを身につけさせるべく、(1)グローバル化に対応できる実践的な語学力、および幅広い教養の涵養を基礎として、(2)法律学諸科目の基礎理論の修得を教育目標としています。

法学部第1部法律学科

1. 人材の養成に関する目的
法学部では、法治国家を動かすための基本的なツールである法的知識、および、それを実際に使いこなすためのリーガルマインドを習得し、社会で不断に生起する様々な問題について、自らの頭で考え、法でもって解決することのできる能力を有する人材の養成を目的としています。また、グローバル化した社会においては、そうした問題は、国内のみならず国際的にも生じることから、法律問題のグローバル化にも対応できるように、外国語で法律問題に対応できる人材の養成をも目的としています。 その上で、第1部法律学科では、3つの履修モデルコースを提示し、コースごとに以下のような高度職業人の育成を目的とします。 法律専門職コースでは、いわゆる法曹志望者（裁判官、検察官、弁護士を目指して法科大学院へ進学する者）や、司法書士、弁理士、税理士、行政書士、社会保険労務士などの法曹隣接実務家、さらには裁判所職員等の育成を目的とします。 政治・政策コースでは、国会議員、地方議会議員、議員秘書、国会職員など議会関係者や、マスコミなどの民間企業で働く者、そして、NPO法人などを通じて社会貢献活動を行う者などの育成を目的とします。 公務員コースでは、国家公務員および地方公務員、警察や消防などの公安関係の公務員の育成を目的とします。
2. 学生に修得させるべき能力等の教育目標
上記の人材の養成に関する目的を踏まえ、いずれのコースでも、グローバル化社会に対応することのできる語学力、および、リーガルマインドを支えるための幅広い教養を身に付けることが

当然の前提であり、学生は、英語をはじめとした諸語学、そして、複数の教養科目を履修しなければなりません。

その上で、法律専門職コースでは、独立した法律家として活躍するためにも、憲法・民法・刑法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法のいわゆる基本六法を確実に理解し、様々な応用を可能とする土台を築き上げるべく、深く法律を学びます。

また、政治・政策コースでは、法律の解釈・適用よりも、むしろ、社会においてどのような法律を作り、法律に基づく制度をどのように運用することが求められているのかということ自分の頭で考えることのできるよう、政治学、政治学原論、国際政治学、国際関係論、行政学、地方自治論など法政策の立案および実施に必要な科目を中心に学びます。

さらに、公務員コースでは、法の支配に基づく行政の担い手となるために、正規科目としての行政法、地方自治法、総合憲法、情報化社会と法など公法系の科目に重点を置いた勉強をすることになります。また、公務員試験受験に備えるべく、課外講座も併用して、公務員試験に合格し、公務員として働くのに必要な能力を身に付けることになります。

法学部第1部企業法学科

1. 人材の養成に関する目的

法学部では、独立自活の精神に富んだ人の痛みが分るリーガルマインドを身につけさせるだけでなく、特に社会経済のグローバル化に対応しうるために語学力の向上を図ることを教育目標としています。その上で、第1部企業法学科では、3つの履修モデルコースごとに次のような高度職業人の育成を目的とします。

(1) ビジネスキャリア法コースでは、公認会計士、税理士、社会保険労務士などの他、企業法務や企業財務を担える人材の育成を目的とします。

(2) グローバルビジネス法コースでは、国際的なビジネスを展開する企業において主導的な役割を担う「グローバルリーダー」として活躍できる人材の育成を目的とします。

(3) スポーツビジネス法コースでは、スポーツ関連の民間企業や自治体公務員、団体職員など、法的な視点からスポーツビジネスに携わることのできる人材の育成を目的とします。

2. 学生に修得させるべき能力等の教育目標

上記の人材の養成に関する目的を踏まえ、ビジネスキャリア法コースでは、1) 語学力、幅広い教養の涵養を基礎として、2) 会社法、経済法、知的財産権法などの法律系科目や経営学の基礎理解のための科目履修を通じ、企業法務・経営等の場で活躍できる能力の修得を教育目標とします。

グローバルビジネス法コースでは、1) 長期留学に臨むことのできる高度な語学力、幅広い教養の涵養を基礎として、2) 外国法、国際法などに加え、国際関係、キャリア開発などの科目履修を通じ、国際的な企業活動に堪えうる能力の習得を教育目標とします。

スポーツビジネス法コースでは、1) 高度な語学力、幅広い教養の涵養を基礎として、2) 会社法、経済法などの科目履修に加え、スポーツ法、スポーツビジネス論などの科目履修を通じ、スポーツビジネスの現場で法知識を武器に活躍できる能力の修得を教育目標とします。

法学部第2部法律学科

1. 人材の養成に関する目的

第2部法律学科（イブニングコース）は、第1部法律学科とともに創設されました。このため、法学部の理念や教育目標のもとで、法治国家を動かすための基本的なツールである法的知識、および、それを実際に使いこなすためのリーガルマインドを習得し、社会で不断に生起する様々な問題について、自らの頭で考え、法でもって解決することのできる能力を有する人材の養成を目的としています。また、グローバル化した社会においては、そうした問題は、国内のみならず国際的にも生じることから、法律問題のグローバル化にも対応できるように、外国語で法律問題に対応できる人材の養成をも目的としています。

その上で、社会人の再教育による法的な知識や思考の高度化をはかるとともに、法曹人や法曹隣接実務家、各種公務員などの他、多様な分野で活躍し得る人材の育成を目的とします。

2. 学生に修得させるべき能力等の教育目標

第2部法律学科では、社会人を含む学生の多様なニーズに対応するため、コース制は採用して

ならず、必修科目についても法律学を学ぶ上で不可欠な4科目8単位に抑えています。

その上で、学生は、1) グローバル化社会に対応することのできる語学力の習得、2) リーガルマインドを支えるための幅広い教養の涵養、3) 法律学の諸領域から各自の問題関心に応じた科目の履修を通じ、法的素養を備えた社会人として、様々な職業につく能力の習得を教育目標としています。

別表第2 卒業の認定及び学位授与、教育課程の編成及び実施並びに入学者の受入れに関する方針(第3条関係)

法学部第1部法律学科

1. 卒業の認定及び学位授与に関する方針

法的知識の修得という点では、公法、私法のいずれに偏ることもなく全体を幅広くカバーし、自らの希望する進路に応じ、いわゆる基本六法、そして必要とされる法的関連科目に関する専門知識を修得した学生を輩出します。

社会における多様な法的な紛争に対してその問題点を的確に把握し、法に基づいて公平で正義にかなった解決を提示できる能力を修得した人材を輩出します。

グローバル化社会への対応という点では、各国で法制度は異なれども、すべての根底にある法の支配の観念に基づき、国際社会において自らコミュニケーションを図り、法律問題に対処できる能力を修得した学生を輩出します。

また、社会の一員として自律性や協調性を大事にしつつ、豊かな法的素養を活かして世の中に貢献できる人材を輩出します。

2. 教育課程の編成及び実施に関する方針

法学部が養成しようとしている人材は、法を学び、リーガルマインドを身につけ、社会において生起する問題を自ら解決できる能力を有するとともに、グローバル化社会に対応することのできる者です。法を学び、法的知識を身に付けるために、基本六法は当然のこととして、多くの法を様々な観点から理解することのできるような科目を設定しています。ここでは、基礎理論・原理を徹底して理解すること、および、法の相互関係を理解することに重点を置きます。

また、リーガルマインドを身に付けるために、講義科目のみならず、多くの演習科目において、自らと対立する利益・価値観にも謙虚に耳を傾けること、一方に偏らないバランス感覚、公正性と客観性を備えた基準に基づく判断を示せること、といった思考力の訓練を行います。ここでは、空理空論ではなく、実社会・実務に役立つ法の解釈・適用に重点を置きます。

さらに、グローバル化社会に対応するため、外国語でコミュニケーションを図ることのできる基礎的な能力を身に付けるだけでなく、ビジネスの現場にも堪え得るより実務的な語学力の涵養を目的とした科目もおこなっています。くわえて、そうした語学力を用いる対象となる外国の法制度や政治状況を学ぶための科目もおこなっています。

こうしたカリキュラムは、さらに、履修モデルコースによって具体化され、学生が、自らの目標に照らして、4年間のカリキュラムを自由にかつ効率的に構築することができるようになっていきます。

3. 入学者の受入れに関する方針

入学を求める学生像

法学部法律学科に入学してほしい人物像は以下の通りです。

まず、東洋大学の創立者である井上円了博士の「諸学の基礎は哲学にあり」とする建学の精神を理解してくれる学生であることです。より具体的には(1)多様な価値観を学習し理解するとともに、自己の哲学(人生観・世界観)を持ち、(2)先入観や偏見にとらわれず、物事の本質に迫る仕方で、論理的・体系的に深く考え、(3)社会の課題に自主的・主体的に取り組み、よき人間関係を築くことを目指す人間であることです。

次に、法学部の教育目標、すなわち、建学の精神をベースにして「リーガルマインドー法的思考能力(市民・職業人に必須の素養ー論理的な思考方法と法的バランスのとれた総合的な認識・判断力・問題解決能力)」を備え、かつ「グローバル化する世界に対応し実践的な語学能力を兼ね備えた人材の育成」に対応できる基礎的な学習能力を備え、かつ意欲旺盛で積極的な学生である

ことです。

より具体的には、将来、法律専門家として法の解釈・適用に携わること、国内政治または国際政治のあり方を考えること、そして、法治国家における公務員として国及び地方自治体の運営を支えることなど、法に関わるキャリアを志望している学生であることです。

そのために、法律学科においては、憲法、民法、刑法等のいわゆる六法とよばれる科目及びそれらに関連する科目と外国語の学習意欲に優れ、社会における様々な問題や事象に対してその論点を的確に把握して、法に基づいて公平で正義にかなった解決をなし得る熱意及び適性を有し、多様な外国語のスキルに基づきグローバル化する世界で活躍してみたいと思う学生の入学を求めています。

入学までに修得すべき学習等への取り組み

法学部が目標とする「リーガルマインド—法的思考能力」を身につけるためには、大学入学後の学習はもちろん、入学前に高校等で基礎となる幅広い教科を学習しておくことが求められます。まず、法律学科で法解釈の素養をしっかりと身につけるためには、正確に文章を読み解き、論理的にものを考えることがとりわけ重要です。そのため、法律学科では確実な国語力を欠かすことができません。法解釈や裁判所が下す判決を理解するためには、現代文は当然ですが、それに加えて古文や古語の理解も求められます。

次に、グローバル社会の中で法的素養を身につけるには、諸外国の法制度・法運用にも目を向けなければなりません。そのためにも外国語学習は必須です。

さらに、今日の法制度を学ぶにあたって、歴史的な経緯を理解することは重要であり、そのためには世界史・日本史の知識がおおいに有用です。また、法と社会は密接不可分であることは当然ですから、政治・経済、地理の基本的な理解も欠かすことができません。

最後に、法の学びには論理的な思考が欠かせませんから、数学や物理、化学などの理数系科目も有用です。法が規律することは、自然環境や生殖技術などにも及びますから、理数系科目の知識も求められます。

以上のように、法律学科は、入学するまでに高校等で幅広く学習することを求めている、入試方式を全体的に総合考慮してそれぞれの方式に適した受験科目を設定しています。

法学部第1部企業法学科

1. 卒業の認定及び学位授与に関する方針

(1) 民法、商法をはじめとする私法分野の法律科目の学習に重点を置きつつ、法的関連科目の学習を通して、法的専門知識を学習します。これにより、社会における数々の法的紛争に関する論点を的確に把握し、法に基づいて公平・正義にかなった解決ができ得る法的素養、いわゆるリーガルマインドを修得することができます。

(2) ①経営の基礎を理解に資する科目、②グローバル化・国際社会の理解に資する科目、③スポーツビジネスを通して法の理解に資する科目のいずれかの学習を通して、企業人としてのキャリア開発に資する応用事例分析・対応能力を身につけることができます。

2. 教育課程の編成及び実施に関する方針

法を学び、リーガルマインドを身につけた学生が、国際化社会において期待される役割を果たせることを目標としています。すなわち、コミュニケーション能力を身につけ、対立する利益・価値観に謙虚に耳を傾け理解できること、一方に偏らないバランス感覚を有すること、公正さと客観性を備えた基準に基づき判断を示せること、です。こうした能力の開発・涵養のためにカリキュラム・ポリシーは、(1)コミュニケーション能力の重視、(2)基礎理論・原理の徹底、(3)法の相互関係の理解、(4)現実・実務に役立つ法運用、です。そして、会社法、経済法などの企業活動に深く関連する法を組み込みながら、(1)導入教育による法学の基礎の徹底、(2)実体法と手続法の融合的な理解、(3)社会の実態に即した法適用をカリキュラムにおいて展開していきます。

3. 入学者の受入れに関する方針

入学を求める学生像

法学部企業法学科に入学してほしい学生に対して求める人物像は以下の通りです。

まず、東洋大学の創立者である井上円了博士の「諸学の基礎は哲学にあり」とする建学の精神を理解してくれる学生であることです。より具体的には(1)多様な価値観を学習し理解するとともに、自己の哲学(人生観・世界観)を持ち、(2)先入観や偏見にとらわれず、物事の本質に迫る仕方で、論理的・体系的に深く考え、(3)社会の課題に自主的・主体的に取組み、よき人間関係を築くことを目指す人間であることです。

次に、法学部の教育目標、すなわち、建学の精神をベースにして「リーガルマインドー法的思考能力(市民・職業人に必須の素養ー論理的な思考方法と法的バランスのとれた総合的な認識・判断力・問題解決能力)」を備え、かつ「グローバル化する世界に対応し実践的な語学能力を兼ね備えた人材の育成」に対応できる基礎的な学習能力を備え、かつ意欲の旺盛で積極的な学生であることです。

より具体的には、国内ビジネスの現場において法的知識を活用すること、グローバル社会において多様な言語を用いて法律問題に対処すること、スポーツビジネスの分野での法化を促進することなど、ビジネスと法を組み合わせたキャリアを志望する学生であることです。

そのために、企業法学科においては、民法、商法等の私法を中心にして、いわゆる六法及びそれらに関連する科目と外国語の学習意欲に優れ、企業における活動を中心とした、社会の様々な問題や事象に対して自ら解決をなし得る熱意及び適性を有し、多様な外国語のスキルに基づきグローバル化する世界で活躍してみたいと思う学生の入学を求めています。

入学までに修得すべき学習等への取り組み

法学部が目標とする「リーガルマインドー法的思考能力」を身につけるためには、大学入学後の学習はもちろん、入学前に高校等で基礎となる幅広い教科を学習しておくことが求められます。グローバル社会において法的素養を身につけたビジネスパーソンになるためには、諸外国の法制度・法運用を理解できなければなりません。諸外国の法制度を理解することは、日本法を深く理解することにも繋がります。そのために企業法学科では外国語学習は必須です。また、法はスポーツを取り巻く環境にも適用されます。スポーツの舞台が日本に限られず世界に広がっていることを考えても、諸外国の法制度・法運用の理解に加えて、スポーツビジネスを学ぶにあたっては外国語の学習は求められます。

次に、法律を学ぶにあたっては、とりわけ論理的にもの考えることが重要ですから、確実な国語力が必須です。法解釈にあたっては、現代文は当然ですが、それに加えて古文の知識も求められます。

さらに、今日の法制度を学ぶにあたって、歴史的な経緯を理解することは重要であり、そのためには世界史・日本史の知識がおおいに有用です。また、法と社会は密接不可分であることは当然ですから、政治・経済、地理の基本的な理解も欠かすことができません。

最後に、法の学びには論理的な思考が欠かせませんから、数学や物理、化学などの理数系科目も有用です。自然環境や生殖技術などにも法は関係しますから、理科系の科目も大切です。

以上のように、企業法学科は、入学するまでに高校等で幅広く学習することを求めており、入試方式を全体的に総合考慮してそれぞれの方式に適した受験科目を設定しています。

法学部第2部法律学科

1. 卒業の認定及び学位授与に関する方針

法的知識の修得という点では、公法、私法のいずれにも偏ることもなく全体を幅広くカバーし、自らの希望する進路に応じ、いわゆる基本六法、そして必要とされる法的関連科目に関する専門知識を修得した学生を輩出します。

社会における多様な法的な紛争に対してその問題点を的確に把握し、法に基づいて公平で正義にかなった解決を提示できる能力を修得した人材を輩出します。

グローバル化社会への対応という点では、各国で法制度は異なれども、すべての根底にある法の支配の観念に基づき、国際社会において自らコミュニケーションを図り、法律問題に対処できる能力を修得した学生を輩出します。

また、社会の一員として自律性や協調性を大事にしつつ、豊かな法的素養を活かして世の中に貢献できる人材を輩出します。

2. 教育課程の編成及び実施に関する方針

法学部が養成しようとしている人材は、法を学び、リーガルマインドを身につけ、社会において生起する問題を自ら解決できる能力を有するとともに、グローバル化社会に対応することのできる者です。法を学び、法的知識を身に付けるために、基本六法は当然のこととして、多くの法を様々な観点から理解することのできるような科目を設定しています。そこでは、基礎理論・原理を徹底して理解すること、および、法の相互関係を理解することに重点を置きます。

また、リーガルマインドを身に付けるために、講義科目のみならず、多くの演習科目において、自らと対立する利益・価値観にも謙虚に耳を傾けること、一方に偏らないバランス感覚、公正性と客観性を備えた基準に基づく判断を示せること、といった思考力の訓練を行います。そこでは、空理空論ではなく、実社会・実務に役立つ法の解釈・適用に重点を置きます。

さらに、グローバル化社会に対応するため、外国語でコミュニケーションを図ることのできる基礎的な能力を身に付けるだけではなく、ビジネスの現場にも堪え得るより実務的な語学力の涵養を目的とした科目もおこなっています。くわえて、そうした語学力を用いる対象となる外国の法制度や政治状況を学ぶための科目もおこなっています。

こうしたカリキュラムは、実務法律家を目指す社会人にも広く門戸を開放し、その需要にこたえるべく、公法・私法を幅広くカバーしながら、学生が自らの目標に照らして、自由にカリキュラムを構築することができるようになっています。

3. 入学者の受入れに関する方針

入学を求める学生像

法学部法律学科（イブニングコース）に入学してほしい学生に対して求める人物像は以下の通りです。

まず、東洋大学の創業者である井上円了博士の「諸学の基礎は哲学にあり」とする建学の精神を理解してくれる学生であることです。より具体的には(1)多様な価値観を学習し理解するとともに、自己の哲学（人生観・世界観）を持ち、(2)先入観や偏見にとらわれず、物事の本質に迫る仕方で、論理的・体系的に深く考え、(3)社会の課題に自主的・主体的に取組み、よき人間関係を築くことを目指す人間であることです。

次に、法学部の教育目標、すなわち、建学の精神をベースにして「リーガルマインドー法的思考能力（市民・職業人に必須の素養ー論理的な思考方法と法的バランスのとれた総合的な認識・判断力・問題解決能力）」を備え、かつ「グローバル化する世界に対応し実践的な語学能力を兼ね備えた人材の育成」に対応できる基礎的な学習能力を備え、かつ意欲の旺盛で積極的な学生であることです。

講義が夕方からの時間帯であるということと、職業を持った社会人学生等の入学もあるため、時間的な制約の中で法律学および外国語の学習に強い意欲を有している学生であることが必要です。

入学までに修得すべき学習等への取り組み

法学部が目標とする「リーガルマインドー法的思考能力」を身につけるためには、大学入学後の学習はもちろん、入学前に高校等で基礎となる幅広い教科を学習しておくことが求められます。法律学科（イブニングコース）で法解釈の素養をしっかりと身につけるためには、正確に文章を読み解き、論理的にものを考えることがとりわけ重要です。そのため、確実な国語力を欠かすことができません。法解釈や裁判所が下す判決を理解するためには、現代文は当然ですが、それに加えて古文や古語の理解も求められます。

次に、グローバル社会の中で法的素養を身につけるには、諸外国の法制度・法運用にも目を向けなければなりませんから、外国語学習は必須です。

さらに、今日の法制度を学ぶにあたって、歴史的な経緯を理解することは重要であり、そのためには世界史・日本史の知識がおおいに有用です。また、法と社会は密接不可分であることは当然ですから、政治・経済、地理の基本的な理解も欠かすことができません。

最後に、法の学びには論理的な思考が欠かせませんから、数学や物理、化学などの理数系科目も有用です。法が規律することは、自然環境や生殖技術などにも及びますから、理科系科目の知識も求められます。

以上のように、法律学科（イブニングコース）は、入学するまでに高校等で幅広く学習することを求めており、入試方式を全体的に総合考慮してそれぞれの方式に適した受験科目を設定しています。

別表第3 教育課程（第4条関係）

(1) - 1 法学部第1部 基盤教育科目

区分	必修・ 選択の 別	科目名	配当 学年	単位 数	履修方法
哲学・思想	必修	井上円了と建学の精神	1	2	
哲学・思想	選択	哲学A	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	哲学B	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	哲学史A	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	哲学史B	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	倫理学基礎論A	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	倫理学基礎論B	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	応用倫理学A	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	応用倫理学B	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	科学思想史A	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	科学思想史B	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	宗教学ⅠA	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	宗教学ⅠB	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	宗教学ⅡA	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	宗教学ⅡB	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	地球倫理A	1～ 4	2	

哲学・思想	選択	地球倫理B	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	論理学A	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	論理学B	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	東洋思想	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	ロジカルシンキング入門	1～ 4	2	
哲学・思想	選択	クリティカルシンキング入門	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	美術史A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	美術史B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	心理学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	心理学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	歴史の諸問題A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	歴史の諸問題B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	音楽学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	音楽学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	統計学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	統計学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	社会学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	社会学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	政治学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	政治学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地理学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地理学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	人類学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	人類学B	1～ 4	2	

学問の基礎	選択	ミクロ経済学入門	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	ミクロ経済学応用	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	マクロ経済学入門	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	マクロ経済学応用	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然の数理A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然の数理B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生活と物理A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生活と物理B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	エネルギーの科学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	エネルギーの科学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	物質の科学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	物質の科学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	環境の科学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	環境の科学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地球の科学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地球の科学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生物学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生物学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	天文学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	天文学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然科学概論A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然科学概論B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然誌A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然誌B	1～ 4	2	

学問の基礎	選択	物理学実験講義 A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	物理学実験講義 B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生物学実験講義 A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生物学実験講義 B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	化学実験講義 A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	化学実験講義 B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地球科学実験講義 A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地球科学実験講義 B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	数理・情報実習講義 A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	数理・情報実習講義 B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	天文学実習講義 A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	天文学実習講義 B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然科学演習 A	2～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然科学演習 B	2～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域文化研究 I A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域文化研究 I B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域文化研究 II A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域文化研究 II B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域文化研究 III A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域文化研究 III B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	国際教育論 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	国際教育論 B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	多文化共生論 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	多文化共生論 B	1～ 4	2	

国際人の形成	選択	百人一首の文化史 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	百人一首の文化史 B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本の昔話 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本の昔話 B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本文学文化と風土 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本文学文化と風土 B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本の詩歌 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本の詩歌 B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	西欧文学 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	西欧文学 B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	現代日本文学 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	現代日本文学 B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域史（日本） A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域史（日本） B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域史（東洋） A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域史（東洋） B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域史（西洋） A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域史（西洋） B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	国際比較論 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	国際比較論 B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	アジアの文学	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	アジアの古典	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	国際関係入門	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域と生活	1～ 4	2	

国際人の形成	選択	日本の文化と社会	1～4	2	外国人留学生のみ履修可
国際人の形成	選択	国際キャリア概論	1～4	2	
国際人の形成	選択	留学のすすめ	1～4	2	
国際人の形成	選択	海外研修 I	1～4	2	
国際人の形成	選択	海外研修 II	1～4	2	
国際人の形成	選択	海外実習 I	1～4	2	
国際人の形成	選択	海外実習 II	1～4	2	
国際人の形成	選択	短期海外研修 I	1～4	1	
国際人の形成	選択	短期海外研修 II	1～4	1	
国際人の形成	選択	短期海外研修 III	1～4	1	
国際人の形成	選択	短期海外研修 IV	1～4	1	
国際人の形成	選択	短期海外実習 I	1～4	1	
国際人の形成	選択	短期海外実習 II	1～4	1	
国際人の形成	選択	短期海外実習 III	1～4	1	
国際人の形成	選択	短期海外実習 IV	1～4	1	
国際人の形成	選択	日本事情 I A	1～4	2	外国人留学生のみ履修可
国際人の形成	選択	日本事情 I B	1～4	2	
国際人の形成	選択	日本事情 II A	1～4	2	
国際人の形成	選択	日本事情 II B	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	ベーシック・マーケティング	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	流通入門	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	基礎会計学	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	企業会計	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学実技 I A	1～4	1	

キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学実技ⅠB	1～4	1	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学実技ⅡA	1～4	1	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学実技ⅡB	1～4	1	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学実技ⅢA	1～4	1	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学実技ⅢB	1～4	1	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学講義Ⅰ	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学講義ⅡA	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学講義ⅡB	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学演習Ⅰ	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	社会人基礎力入門講義	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	社会人基礎力実践講義	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	キャリアデベロップメント論A	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	キャリアデベロップメント論B	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	企業のしくみ	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	企業家論	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	社会貢献活動入門	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	公務員論	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	テクニカルライティング	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	アカデミックライティング	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	地球環境論	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	インターンシップ入門	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	ボランティア活動入門	1～4	2	
キャリア・市民形成	選択	日本事情ⅢA	1～4	2	外国人留学生のみ履修可
キャリア・市民形成	選択	日本事情ⅢB	1～4	2	

総合・学際	選択	総合 I A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 I B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 II A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 II B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 III A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 III B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 IV A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 IV B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 V A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 V B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 VI A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 VI B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 VII A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 VII B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 VIII A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 VIII B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 IX A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合 IX B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	全学総合 I A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	全学総合 I B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	全学総合 II A	1～ 4	2	
総合・学際	選択	全学総合 II B	1～ 4	2	
総合・学際	選択	首都東京を学ぶ	1～ 4	2	
総合・学際	選択	教養演習 I A	2～ 4	2	

総合・学際	選択	教養演習ⅠB	2～4	2	
総合・学際	選択	教養演習ⅡA	3～4	2	
総合・学際	選択	教養演習ⅡB	3～4	2	
総合・学際	選択	教養演習ⅢA	4	2	
総合・学際	選択	教養演習ⅢB	4	2	
文化間コミュニケーション	必修	英語ⅠAA	1	1	
文化間コミュニケーション	必修	英語ⅠAB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	英語ⅠBA	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	英語ⅠBB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	ドイツ語ⅠAA	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	ドイツ語ⅠAB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	ドイツ語ⅠBA	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	ドイツ語ⅠBB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	フランス語ⅠAA	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	フランス語ⅠAB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	フランス語ⅠBA	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	フランス語ⅠBB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	中国語ⅠAA	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	中国語ⅠAB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	中国語ⅠBA	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	中国語ⅠBB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	日本語ⅠAA	1	1	外国人留学生のみ履修可
文化間コミュニケーション	選択必修	日本語ⅠAB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	日本語ⅠBA	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	日本語ⅠBB	1	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	日本語ⅠBB	1	1	

文化間コミュニケーション	選択必修	英語ⅡAA	2	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	英語ⅡAB	2	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	ドイツ語ⅡAA	2	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	ドイツ語ⅡAB	2	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	フランス語ⅡAA	2	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	フランス語ⅡAB	2	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	中国語ⅡAA	2	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	中国語ⅡAB	2	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	日本語ⅡA	2	1	外国人留学生のみ履修可
文化間コミュニケーション	選択必修	日本語ⅡB	2	1	
文化間コミュニケーション	選択必修	言語と文化Ⅰ	3～4	2	
文化間コミュニケーション	選択必修	言語と文化Ⅱ	3～4	2	
文化間コミュニケーション	選択	WritingⅠ	1	1	
文化間コミュニケーション	選択	WritingⅡ	1	1	
文化間コミュニケーション	選択	Grammar & PronunciationⅠ	1	1	
文化間コミュニケーション	選択	Grammar & PronunciationⅡ	1	1	
文化間コミュニケーション	選択	語学研修A	1～4	2	
文化間コミュニケーション	選択	語学研修B	1～4	2	
文化間コミュニケーション	選択	ビジネス日本語Ⅰ	1～4	1	外国人留学生のみ履修可
文化間コミュニケーション	選択	ビジネス日本語Ⅱ	1～4	1	
文化間コミュニケーション	選択	英語ⅡBA	2	1	
文化間コミュニケーション	選択	英語ⅡBB	2	1	
文化間コミュニケーション	選択	ドイツ語ⅡBA	2	1	
文化間コミュニケーション	選択	ドイツ語ⅡBB	2	1	

文化間コミュニケーション	選択	フランス語ⅡB A	2	1	
文化間コミュニケーション	選択	フランス語ⅡB B	2	1	
文化間コミュニケーション	選択	中国語ⅡB A	2	1	
文化間コミュニケーション	選択	中国語ⅡB B	2	1	
文化間コミュニケーション	選択	資格英語演習ⅠA	2	2	
文化間コミュニケーション	選択	資格英語演習ⅠB	2	2	
文化間コミュニケーション	選択	日本語と日本社会A	2～4	2	外国人留学生のみ履修可
文化間コミュニケーション	選択	日本語と日本社会B	2～4	2	
文化間コミュニケーション	選択	日本語と日本文化A	2～4	2	
文化間コミュニケーション	選択	日本語と日本文化B	2～4	2	
文化間コミュニケーション	選択	英語ⅢA	3	1	
文化間コミュニケーション	選択	英語ⅢB	3	1	
文化間コミュニケーション	選択	英語ⅣA	4	1	
文化間コミュニケーション	選択	英語ⅣB	4	1	
文化間コミュニケーション	選択	ドイツ語ⅢA	3	1	
文化間コミュニケーション	選択	ドイツ語ⅢB	3	1	
文化間コミュニケーション	選択	ドイツ語ⅣA	4	1	
文化間コミュニケーション	選択	ドイツ語ⅣB	4	1	
文化間コミュニケーション	選択	フランス語ⅢA	3	1	
文化間コミュニケーション	選択	フランス語ⅢB	3	1	
文化間コミュニケーション	選択	フランス語ⅣA	4	1	
文化間コミュニケーション	選択	フランス語ⅣB	4	1	
文化間コミュニケーション	選択	中国語ⅢA	3	1	
文化間コミュニケーション	選択	中国語ⅢB	3	1	

文化間コミュニケーション	選択	中国語ⅣA	4	1	
文化間コミュニケーション	選択	中国語ⅣB	4	1	
文化間コミュニケーション	選択	資格英語演習ⅡA	3	2	
文化間コミュニケーション	選択	資格英語演習ⅡB	3	2	
文化間コミュニケーション	選択	資格英語演習ⅢA	4	2	
文化間コミュニケーション	選択	資格英語演習ⅢB	4	2	
留学支援	選択	English for Academic Purposes I A Listening/Speaking	1～4	2	
留学支援	選択	English for Academic Purposes I B Reading/Writing	1～4	2	
留学支援	選択	English for Academic Purposes I I A Listening/Speaking	1～4	2	
留学支援	選択	English for Academic Purposes I I B Reading/Writing	1～4	2	
留学支援	選択	Pre-Study Abroad College Study Skills	1～4	1	
留学支援	選択	Pre-Study Abroad Basic Academic Writing	1～4	1	
留学支援	選択	Pre-Study Abroad Academic Essay Writing	1～4	1	
留学支援	選択	Business English Communication	1～4	2	
留学支援（日本語科目）	選択	Integrated Japanese I	1～4	4	協定校並びに海外学生交換コンソーシアム加盟大学等からの留学生に対する日本語・日本文化科目
留学支援（日本語科目）	選択	Integrated Japanese II	1～4	4	
留学支援（日本語科目）	選択	Integrated Japanese III	1～4	4	
留学支援（日本語科目）	選択	Integrated Japanese IV	1～4	4	
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Reading and Composition	1～4	1	

		on I		
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Reading and Composition II	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Reading and Composition III	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Reading and Composition IV	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Listening Comprehension I	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Listening Comprehension II	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Listening Comprehension III	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Listening Comprehension IV	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Kanji Literacy I	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Kanji Literacy II	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Kanji Literacy III	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Kanji Literacy IV	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Project Work I	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Project Work II	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Project Work III	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Project Work IV	1～4	1
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Culture and Society A	1～4	2
留学支援（日本語科目）	選択	Japanese Culture and Society B	1～4	2
留学支援（日本語科目）	選択	Introduction to Japanology A	1～4	2
留学支援（日本語科目）	選択	Introduction to Japanology B	1～4	2

(1) - 2 法学部第2部 基盤教育科目

区分	必修・	科目名	配当	単位	履修方法
----	-----	-----	----	----	------

	選択の別		学年	数	
哲学・思想	必修	井上円了と建学の精神	1	2	
哲学・思想	選択	哲学A	1～4	2	
哲学・思想	選択	哲学B	1～4	2	
哲学・思想	選択	哲学史A	1～4	2	
哲学・思想	選択	哲学史B	1～4	2	
哲学・思想	選択	倫理学A	1～4	2	
哲学・思想	選択	倫理学B	1～4	2	
哲学・思想	選択	宗教学ⅠA	1～4	2	
哲学・思想	選択	宗教学ⅠB	1～4	2	
哲学・思想	選択	宗教学ⅡA	1～4	2	
哲学・思想	選択	宗教学ⅡB	1～4	2	
哲学・思想	選択	東洋思想	1～4	2	
哲学・思想	選択	ロジカルシンキング入門	1～4	2	
哲学・思想	選択	クリティカルシンキング入門	1～4	2	
学問の基礎	選択	芸術学A	1～4	2	
学問の基礎	選択	芸術学B	1～4	2	
学問の基礎	選択	心理学A	1～4	2	
学問の基礎	選択	心理学B	1～4	2	
学問の基礎	選択	経済学A	1～4	2	
学問の基礎	選択	経済学B	1～4	2	
学問の基礎	選択	歴史の諸問題A	1～4	2	
学問の基礎	選択	歴史の諸問題B	1～4	2	
学問の基礎	選択	政治学A	1～4	2	
学問の基礎	選択	政治学B	1～	2	

			4		
学問の基礎	選択	社会学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	社会学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	人類学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	人類学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地理学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地理学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然の数理A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然の数理B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生活と物理A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生活と物理B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	エネルギーの科学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	エネルギーの科学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	物質の科学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	物質の科学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	環境の科学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	環境の科学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地球の科学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	地球の科学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生物学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生物学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	天文学A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	天文学B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然科学概論A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然科学概論B	1～	2	

			4		
学問の基礎	選択	自然誌A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	自然誌B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生物学実験講義A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	生物学実験講義B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	化学実験講義A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	化学実験講義B	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	数理・情報実習講義A	1～ 4	2	
学問の基礎	選択	数理・情報実習講義B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域文化研究A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域文化研究B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	百人一首の文化史A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	百人一首の文化史B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本の昔話A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本の昔話B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本文学文化と風土A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本文学文化と風土B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本の詩歌A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	日本の詩歌B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	西欧文学A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	西欧文学B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	現代日本文学A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	現代日本文学B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域史A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	地域史B	1～	2	

			4		
国際人の形成	選択	アジアの文学	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	アジアの古典	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	国際関係入門	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	国際キャリア概論	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	留学のすすめ	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	海外研修 I	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	海外研修 II	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	海外実習 I	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	海外実習 II	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	短期海外研修 I	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	短期海外研修 II	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	短期海外研修 III	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	短期海外研修 IV	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	短期海外実習 I	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	短期海外実習 II	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	短期海外実習 III	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	短期海外実習 IV	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	語学研修 A	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	語学研修 B	1～ 4	2	
国際人の形成	選択	英語 I A A	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	英語 I A B	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	英語 I B A	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	英語 I B B	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	英語 II A A	2～	1	

			4		
国際人の形成	選択	英語ⅡＡＢ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	英語ⅡＢＡ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	英語ⅡＢＢ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	ドイツ語ⅠＡＡ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	ドイツ語ⅠＡＢ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	ドイツ語ⅠＢＡ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	ドイツ語ⅠＢＢ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	ドイツ語ⅡＡＡ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	ドイツ語ⅡＡＢ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	ドイツ語ⅡＢＡ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	ドイツ語ⅡＢＢ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	フランス語ⅠＡＡ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	フランス語ⅠＡＢ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	フランス語ⅠＢＡ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	フランス語ⅠＢＢ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	フランス語ⅡＡＡ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	フランス語ⅡＡＢ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	フランス語ⅡＢＡ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	フランス語ⅡＢＢ	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	中国語ⅠＡＡ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	中国語ⅠＡＢ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	中国語ⅠＢＡ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	中国語ⅠＢＢ	1～ 4	1	
国際人の形成	選択	中国語ⅡＡＡ	2～	1	

			4		
国際人の形成	選択	中国語ⅡA B	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	中国語ⅡB A	2～ 4	1	
国際人の形成	選択	中国語ⅡB B	2～ 4	1	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学実技A	1～ 4	1	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学実技B	1～ 4	1	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学講義Ⅰ	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学講義ⅡA	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	スポーツ健康科学講義ⅡB	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	情報化社会と人間	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	情報ネットワーク論	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	コンピュータ・リテラシィA	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	コンピュータ・リテラシィB	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	社会人基礎力入門講義	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	社会人基礎力実践講義	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	キャリアデベロップメント論	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	社会貢献活動入門	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	公務員論	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	テクニカルライティング	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	アカデミックライティング	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	インターンシップ入門	1～ 4	2	
キャリア・市民形成	選択	ボランティア活動入門	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅠA	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅠB	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅡA	1～	2	

			4		
総合・学際	選択	総合ⅡB	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅢA	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅢB	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅣA	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅣB	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅤA	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅤB	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅥA	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅥB	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅦA	1～ 4	2	
総合・学際	選択	総合ⅦB	1～ 4	2	
総合・学際	選択	全学総合ⅠA	1～ 4	2	
総合・学際	選択	全学総合ⅠB	1～ 4	2	
総合・学際	選択	全学総合ⅡA	1～ 4	2	
総合・学際	選択	全学総合ⅡB	1～ 4	2	
総合・学際	選択	首都東京を学ぶ	1～ 4	2	
留学支援	選択	English for Academic Purposes ⅠA Listening/Speaking	1～ 4	2	
留学支援	選択	English for Academic Purposes ⅠB Reading/Writing	1～ 4	2	
留学支援	選択	English for Academic Purposes ⅡA Listening/Speaking	1～ 4	2	
留学支援	選択	English for Academic Purposes ⅡB Reading/Wri	1～ 4	2	

		t i n g			
留学支援	選択	Pre-Study Abroad College Study Skills	1～4	1	
留学支援	選択	Pre-Study Abroad Basic Academic Writing	1～4	1	
留学支援	選択	Pre-Study Abroad Academic Essay Writing	1～4	1	
留学支援	選択	Business English Communication	1～4	2	
教職科目	選択	日本史A	1～4	2	
教職科目	選択	日本史B	1～4	2	
教職科目	選択	外国史A	1～4	2	
教職科目	選択	外国史B	1～4	2	
教職科目	選択	地誌学A	1～4	2	
教職科目	選択	地誌学B	1～4	2	

(2)-1 法学部第1部法律学科 専門教育科目

必修・ 選択の 別	区分	科目名	配当 学年	単位 数	履修方法
必修	—	憲法ⅠA	1	2	
必修	—	憲法ⅠB	1	2	
必修	—	民法Ⅰ（総則）A	1	2	
必修	—	民法Ⅰ（総則）B	1	2	
必修	—	刑法Ⅰ（総論）A	1	2	
必修	—	刑法Ⅰ（総論）B	1	2	
必修	—	憲法ⅡA	2	2	
必修	—	憲法ⅡB	2	2	
選択必修	—	法学入門	1	2	
選択必修	—	法学基礎演習	1	2	
選択必修	—	民法Ⅱ（物権）A	2～4	2	
選択必修	—	民法Ⅱ（物権）B	2～4	2	
選択必修	—	民法Ⅲ（債権総論）A	2～4	2	
選択必修	—	民法Ⅲ（債権総論）B	2～4	2	

選択必修	—	民法Ⅴ（親族・相続）A	2～4	2	
選択必修	—	民法Ⅴ（親族・相続）B	2～4	2	
選択必修	—	刑法Ⅱ（各論）A	2～4	2	
選択必修	—	刑法Ⅱ（各論）B	2～4	2	
選択必修	—	会社法ⅠA	2～4	2	
選択必修	—	会社法ⅠB	2～4	2	
選択必修	—	商法総則	2～4	2	
選択必修	—	商行為法	2～4	2	
選択必修	—	行政法ⅠA	2～4	2	
選択必修	—	行政法ⅠB	2～4	2	
選択必修	—	政治学原論A	2～4	2	
選択必修	—	政治学原論B	2～4	2	
選択必修	—	民法Ⅳ（債権各論）A	3～4	2	
選択必修	—	民法Ⅳ（債権各論）B	3～4	2	
選択必修	—	手形法・小切手法A	3～4	2	
選択必修	—	手形法・小切手法B	3～4	2	
選択必修	—	行政法ⅡA	3～4	2	
選択必修	—	行政法ⅡB	3～4	2	
選択必修	—	行政法ⅢA	3～4	2	
選択必修	—	行政法ⅢB	3～4	2	
選択必修	—	民事訴訟法A	3～4	2	
選択必修	—	民事訴訟法B	3～4	2	
選択必修	—	刑事訴訟法A	3～4	2	
選択必修	—	刑事訴訟法B	3～4	2	

選択必修	—	会社法Ⅱ	3～4	2	
選択	基礎法	法制史（日本）A	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（日本）B	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（西洋）A	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（西洋）B	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（東洋）A	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（東洋）B	1～4	2	
選択	基礎法	法哲学A	1～4	2	
選択	基礎法	法哲学B	1～4	2	
選択	基礎法	法思想史A	1～4	2	
選択	基礎法	法思想史B	1～4	2	
選択	基礎法	法社会学A	1～4	2	
選択	基礎法	法社会学B	1～4	2	
選択	民事法	保険法	3～4	2	
選択	民事法	海商法	3～4	2	
選択	民事法	医事法Ⅰ（民事法）	3～4	2	
選択	民事法	消費者法	3～4	2	
選択	民事手続法	民事執行法	3～4	2	
選択	民事手続法	倒産法A	3～4	2	
選択	民事手続法	倒産法B	3～4	2	
選択	刑事法	刑事政策A	3～4	2	
選択	刑事法	刑事政策B	3～4	2	
選択	刑事法	少年法A	3～4	2	
選択	刑事法	少年法B	3～4	2	

選択	刑事法	医事法Ⅱ（刑事法）	3～ 4	2	
選択	政治・行政法	行政学A	2～ 4	2	
選択	政治・行政法	行政学B	2～ 4	2	
選択	政治・行政法	国際政治学A	2～ 4	2	
選択	政治・行政法	国際政治学B	2～ 4	2	
選択	政治・行政法	地方自治論A	2～ 4	2	
選択	政治・行政法	地方自治論B	2～ 4	2	
選択	政治・行政法	租税法ⅠA	3～ 4	2	
選択	政治・行政法	租税法ⅠB	3～ 4	2	
選択	政治・行政法	国際関係論A	3～ 4	2	
選択	政治・行政法	国際関係論B	3～ 4	2	
選択	社会経済法	雇用関係法A	2～ 4	2	
選択	社会経済法	雇用関係法B	2～ 4	2	
選択	社会経済法	知的財産法A	2～ 4	2	
選択	社会経済法	知的財産法B	2～ 4	2	
選択	社会経済法	経済法A	3～ 4	2	
選択	社会経済法	経済法B	3～ 4	2	
選択	社会経済法	金融商品取引法A	3～ 4	2	
選択	社会経済法	金融商品取引法B	3～ 4	2	
選択	社会経済法	労使関係法・労働市場法A	3～ 4	2	
選択	社会経済法	労使関係法・労働市場法B	3～ 4	2	
選択	社会経済法	環境法A	3～ 4	2	
選択	社会経済法	環境法B	3～ 4	2	
選択	社会経済法	音楽著作権ビジネス	3～ 4	2	

選択	社会経済法	ジェンダーと法	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際法 I A	2～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際法 I B	2～ 4	2	
選択	国際法・外国法	英米法 A	2～ 4	2	
選択	国際法・外国法	英米法 B	2～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際経済法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際経済法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際私法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際私法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	フランス法	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	ドイツ法	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	E U 法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	E U 法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	イスラム法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	イスラム法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	アジア法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	アジア法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	外国書講読 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	外国書講読 B	3～ 4	2	
選択	関連科目	経済原論 A	1～ 4	2	
選択	関連科目	経済原論 B	1～ 4	2	
選択	関連科目	情報化社会と法	1～ 4	2	
選択	関連科目	情報リテラシー	1～ 4	2	
選択	関連科目	財政学 A	2～ 4	2	

選択	関連科目	財政学 B	2～ 4	2	
選択	関連科目	国際経済論 A	3～ 4	2	
選択	関連科目	国際経済論 B	3～ 4	2	
選択	関連科目	経済政策 A	3～ 4	2	
選択	関連科目	経済政策 B	3～ 4	2	
選択	キャリア関連	公務員基礎法	1	2	
選択	キャリア関連	キャリアプランニング	1	2	
選択	キャリア関連	公共政策と法	2	2	
選択	キャリア関連	キャリアデザイン	2	2	
選択	キャリア関連	インターンシップ	2～ 4	2	
選択	キャリア関連	法学特論 A	2	2	
選択	キャリア関連	総合憲法 A	3	2	
選択	キャリア関連	総合憲法 B	3	2	
選択	キャリア関連	法学特論 B	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 I A	1～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 I B	1～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 I C	1～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 I D	1～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 II A	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 II B	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 II C	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 II D	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 II E	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 II F	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 III A	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 III B	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 III C	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 III D	3～	2	

			4		
選択	特殊講義	特殊講義Ⅲ E	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義Ⅲ F	3～ 4	2	
選択	演習科目	法学演習 A	2	2	
選択	演習科目	法学演習 B	2	2	
選択	演習科目	専門演習 I A	3	2	
選択	演習科目	専門演習 I B	3	2	
選択	演習科目	専門演習 II A	4	2	
選択	演習科目	専門演習 II B	4	2	
選択	教職科目	日本史 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	日本史 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	外国史 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	外国史 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	地誌学 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	地誌学 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	自然地理学 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	自然地理学 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	人文地理学 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	人文地理学 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	哲学概説 A	3～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	哲学概説 B	3～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	倫理学概説 A	3～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	倫理学概説 B	3～ 4	2	卒業要件 外

(2) - 2 法学部第1部企業法学科 専門教育科目

必修・ 選択の 別	区分	科目名	配当 学年	単位 数	履修方法
必修	—	憲法 A	1	2	
必修	—	憲法 B	1	2	
必修	—	民法 I (総則) A	1	2	
必修	—	民法 I (総則) B	1	2	

必修	—	キャリアプランニング	1	2	
必修	—	現代企業法 I A	2	2	
必修	—	現代企業法 I B	2	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	法学入門	1	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	法学基礎演習	1	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	民法 II (物権) A	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	民法 II (物権) B	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	民法 III (債権総論) A	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	民法 III (債権総論) B	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	商法総則	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	商行為法	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	雇用関係法 A	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	雇用関係法 B	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	社会保障法 A	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	社会保障法 B	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	知的財産法 A	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	知的財産法 B	2～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	刑法 II (各論)	3～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	経済刑法	3～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	租税法 I A	3～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	租税法 I B	3～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	租税法 II A	3～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	租税法 II B	3～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	手形法・小切手法	3～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	有価証券法	3～ 4	2	
選択必修	選択必修科目 A 群	倒産法 A	3～	2	

修			4		
選択必修	選択必修科目A群	倒産法B	3～4	2	
選択必修	選択必修科目A群	労使関係法・労働市場法A	3～4	2	
選択必修	選択必修科目A群	労使関係法・労働市場法B	3～4	2	
選択必修	選択必修科目A群	経済法A	3～4	2	
選択必修	選択必修科目A群	経済法B	3～4	2	
選択必修	選択必修科目A群	現代企業法Ⅱ	3～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	経営学総論A	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	経営学総論B	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	簿記A	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	簿記B	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	会計学A	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	会計学B	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	経済原論A	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	経済原論B	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	M a k i n g o f t h e M o d e r n W o r l d A	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	M a k i n g o f t h e M o d e r n W o r l d B	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	スポーツ文化論	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	スポーツ哲学	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	情報化社会と法	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	情報リテラシー	1～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	ビジネス情報処理入門	2～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	インターンシップ	2～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	財務諸表論A	3～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	財務諸表論B	3～	2	

修			4		
選択必修	選択必修科目B群	税務会計A	3～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	税務会計B	3～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	国際経済論A	3～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	国際経済論B	3～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	コーポレートガバナンス	3～4	2	
選択必修	選択必修科目B群	コンプライアンス論	3～4	2	
選択	基礎法	法制史（日本）A	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（日本）B	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（西洋）A	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（西洋）B	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（東洋）A	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（東洋）B	1～4	2	
選択	基礎法	法哲学A	1～4	2	
選択	基礎法	法哲学B	1～4	2	
選択	基礎法	法思想史A	1～4	2	
選択	基礎法	法思想史B	1～4	2	
選択	基礎法	法社会学A	1～4	2	
選択	基礎法	法社会学B	1～4	2	
選択	民事法	民法V（親族・相続）A	2～4	2	
選択	民事法	民法V（親族・相続）B	2～4	2	
選択	民事法	民法IV（債権各論）A	3～4	2	
選択	民事法	民法IV（債権各論）B	3～4	2	
選択	民事法	金融担保法	3～4	2	
選択	民事法	特殊担保法	3～	2	

			4		
選択	民事法	保険法 A	3 ~ 4	2	
選択	民事法	保険法 B	3 ~ 4	2	
選択	民事法	海商法	3 ~ 4	2	
選択	民事法	消費者法	3 ~ 4	2	
選択	民事法	医事法 I (民事法)	3 ~ 4	2	
選択	民事法	現代企業論	3 ~ 4	2	
選択	民事手続法	民事訴訟法 A	3 ~ 4	2	
選択	民事手続法	民事訴訟法 B	3 ~ 4	2	
選択	民事手続法	民事執行法	3 ~ 4	2	
選択	刑事法	刑法 I (総論) A	2 ~ 4	2	
選択	刑事法	刑法 I (総論) B	2 ~ 4	2	
選択	刑事法	刑事訴訟法 A	3 ~ 4	2	
選択	刑事法	刑事訴訟法 B	3 ~ 4	2	
選択	刑事法	少年法 A	3 ~ 4	2	
選択	刑事法	少年法 B	3 ~ 4	2	
選択	刑事法	医事法 II (刑事法)	3 ~ 4	2	
選択	行政・政治学	行政学 A	2 ~ 4	2	
選択	行政・政治学	行政学 B	2 ~ 4	2	
選択	行政・政治学	政治学原論 A	2 ~ 4	2	
選択	行政・政治学	政治学原論 B	2 ~ 4	2	
選択	行政・政治学	国際政治学 A	2 ~ 4	2	
選択	行政・政治学	国際政治学 B	2 ~ 4	2	
選択	行政・政治学	Fundamental Concepts of International Pol itics A	2 ~ 4	2	

選択	行政・政治学	Fundamental Concepts of International Politics B	2～4	2	
選択	行政・政治学	Fundamental Concepts of Peace Studies A	2～4	2	
選択	行政・政治学	Fundamental Concepts of Peace Studies B	2～4	2	
選択	行政・政治学	行政法 I A	3～4	2	
選択	行政・政治学	行政法 I B	3～4	2	
選択	行政・政治学	行政法 II A	3～4	2	
選択	行政・政治学	行政法 II B	3～4	2	
選択	行政・政治学	国際関係論 A	3～4	2	
選択	行政・政治学	国際関係論 B	3～4	2	
選択	行政・政治学	International Relations A	3～4	2	
選択	行政・政治学	International Relations B	3～4	2	
選択	社会経済法	環境法 A	3～4	2	
選択	社会経済法	環境法 B	3～4	2	
選択	社会経済法	金融商品取引法 A	3～4	2	
選択	社会経済法	金融商品取引法 B	3～4	2	
選択	社会経済法	国際労働法	3～4	2	
選択	社会経済法	音楽著作権ビジネス	3～4	2	
選択	社会経済法	ジェンダーと法	3～4	2	
選択	国際法・外国法	国際法 I A	2～4	2	
選択	国際法・外国法	国際法 I B	2～4	2	
選択	国際法・外国法	英米法 A	2～4	2	
選択	国際法・外国法	英米法 B	2～4	2	
選択	国際法・外国法	International Law A	2～4	2	
選択	国際法・外国法	International Law B	2～	2	

			4		
選択	国際法・外国法	国際経済法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際経済法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際法 II A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際法 II B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際私法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	国際私法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	フランス法	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	ドイツ法	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	E U 法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	E U 法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	イスラム法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	イスラム法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	アジア法 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	アジア法 B	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	外国書講読 A	3～ 4	2	
選択	国際法・外国法	外国書講読 B	3～ 4	2	
選択	グローバルキャリア と法	S e m i n a r I	1	2	
選択	グローバルキャリア と法	S e m i n a r II	1	2	
選択	グローバルキャリア と法	C o m p r e h e n s i o n	1	2	
選択	グローバルキャリア と法	P r e s e n t a t i o n	1	2	
選択	グローバルキャリア と法	S e m i n a r III	2	2	
選択	グローバルキャリア と法	S e m i n a r IV	2	2	
選択	グローバルキャリア と法	S e m i n a r V	3	2	
選択	グローバルキャリア	S e m i n a r VI	3	2	

	アと法				
選択	グローバルキャリア アと法	Business Communication I A	3	2	
選択	グローバルキャリア アと法	Business Communication I B	3	2	
選択	グローバルキャリア アと法	Intellectual Property in the US	3～ 4	2	
選択	グローバルキャリア アと法	Practical Contract Drafting	3～ 4	2	
選択	グローバルキャリア アと法	Issues in International Politics and Business A	3～ 4	2	
選択	グローバルキャリア アと法	Issues in International Politics and Business B	3～ 4	2	
選択	グローバルキャリア アと法	Seminar VII	4	2	
選択	グローバルキャリア アと法	Seminar VIII	4	2	
選択	グローバルキャリア アと法	Business Communication II A	4	2	
選択	グローバルキャリア アと法	Business Communication II B	4	2	
選択	スポーツビジネス 法	トップスポーツ論	1～ 4	2	
選択	スポーツビジネス 法	スポーツビジネス論	2～ 4	2	
選択	スポーツビジネス 法	ヘルスプロモーション論	2～ 4	2	
選択	スポーツビジネス 法	スポーツインターンシップ	2～ 4	2	
選択	スポーツビジネス 法	スポーツイベントリサーチ	2～ 4	2	
選択	スポーツビジネス 法	スポーツ法	3～ 4	2	
選択	スポーツビジネス 法	スポーツマネジメント論	3～ 4	2	
選択	スポーツビジネス 法	スポーツルール論	3～ 4	2	
選択	スポーツビジネス 法	スポーツ特論A	3～ 4	2	
選択	スポーツビジネス 法	スポーツ特論B	3～ 4	2	
選択	キャリア関連	法学特論A	2	2	
選択	キャリア関連	キャリア特論	2～ 4	2	
選択	キャリア関連	国際社会とキャリア	2～ 4	2	

選択	キャリア関連	組織内コーチング	2～ 4	2	
選択	キャリア関連	キャリアデザイン	2	2	
選択	キャリア関連	法学特論B	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅠA	1～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅠB	1～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅠC	1～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅠD	1～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅡA	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅡB	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅡC	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅡD	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅡE	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅡF	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅢA	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅢB	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅢC	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅢD	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅢE	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義ⅢF	3～ 4	2	
選択	演習科目	法学演習A	2	2	
選択	演習科目	法学演習B	2	2	
選択	演習科目	専門演習ⅠA	3	2	
選択	演習科目	専門演習ⅠB	3	2	
選択	演習科目	専門演習ⅡA	4	2	
選択	演習科目	専門演習ⅡB	4	2	
選択	教職科目	日本史A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	日本史B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	外国史A	1～	2	卒業要件

			4		外
選択	教職科目	外国史 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	地誌学 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	地誌学 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	自然地理学 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	自然地理学 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	人文地理学 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	人文地理学 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	哲学概説 A	3～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	哲学概説 B	3～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	倫理学概説 A	3～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	倫理学概説 B	3～ 4	2	卒業要件 外

(2) - 3 法学部第2部法律学科 専門教育科目

必修・ 選択の 別	区分	科目名	配当 学年	単位 数	履修方法
必修	—	憲法 A	1	2	
必修	—	憲法 B	1	2	
必修	—	民法 I (総則) A	1	2	
必修	—	民法 I (総則) B	1	2	
選択必 修	—	刑法 I (総論) A	1～ 4	2	
選択必 修	—	刑法 I (総論) B	1～ 4	2	
選択必 修	—	民法 II (物権) A	2～ 4	2	
選択必 修	—	民法 II (物権) B	2～ 4	2	
選択必 修	—	刑法 II (各論) A	2～ 4	2	
選択必 修	—	刑法 II (各論) B	2～ 4	2	
選択必 修	—	会社法 A	2～ 4	2	
選択必 修	—	会社法 B	2～ 4	2	
選択必	—	手形法・小切手法 A	2～	2	

修			4		
選択必修	—	手形法・小切手法 B	2～4	2	
選択	基礎法	法制史（日本） A	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（日本） B	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（西洋） A	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（西洋） B	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（東洋） A	1～4	2	
選択	基礎法	法制史（東洋） B	1～4	2	
選択	基礎法	法哲学 A	1～4	2	
選択	基礎法	法哲学 B	1～4	2	
選択	基礎法	法思想史 A	1～4	2	
選択	基礎法	法思想史 B	1～4	2	
選択	民事法	民法Ⅲ（債権総論） A	2～4	2	
選択	民事法	民法Ⅲ（債権総論） B	2～4	2	
選択	民事法	民法Ⅳ（債権各論） A	2～4	2	
選択	民事法	民法Ⅳ（債権各論） B	2～4	2	
選択	民事法	民法Ⅴ（親族・相続） A	2～4	2	
選択	民事法	民法Ⅴ（親族・相続） B	2～4	2	
選択	民事法	商法総則	2～4	2	
選択	民事法	商行為法	2～4	2	
選択	民事法	保険法	2～4	2	
選択	民事法	海商法	2～4	2	
選択	民事手続法	民事訴訟法 A	2～4	2	
選択	民事手続法	民事訴訟法 B	2～4	2	
選択	民事手続法	民事執行法	2～	2	

			4		
選択	民事手続法	倒産法 A	2～ 4	2	
選択	民事手続法	倒産法 B	2～ 4	2	
選択	刑事法	刑事訴訟法 A	2～ 4	2	
選択	刑事法	刑事訴訟法 B	2～ 4	2	
選択	刑事法	刑事政策 A	2～ 4	2	
選択	刑事法	刑事政策 B	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	政治学原論 A	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	政治学原論 B	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	行政法 I A	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	行政法 I B	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	行政法 II A	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	行政法 II B	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	租税法 A	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	租税法 B	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	行政学 A	2～ 4	2	
選択	行政法・政治学	行政学 B	2～ 4	2	
選択	社会経済法	雇用関係法 A	2～ 4	2	
選択	社会経済法	雇用関係法 B	2～ 4	2	
選択	社会経済法	労使関係法・労働市場法 A	2～ 4	2	
選択	社会経済法	労使関係法・労働市場法 B	2～ 4	2	
選択	社会経済法	社会保障法 A	2～ 4	2	
選択	社会経済法	社会保障法 B	2～ 4	2	
選択	社会経済法	知的財産法 A	2～ 4	2	
選択	社会経済法	知的財産法 B	2～	2	

			4		
選択	社会経済法	経済法 A	2～ 4	2	
選択	社会経済法	経済法 B	2～ 4	2	
選択	社会経済法	環境法 A	2～ 4	2	
選択	社会経済法	環境法 B	2～ 4	2	
選択	外国法・国際法	国際法 A	2～ 4	2	
選択	外国法・国際法	国際法 B	2～ 4	2	
選択	外国法・国際法	英米法 A	2～ 4	2	
選択	外国法・国際法	英米法 B	2～ 4	2	
選択	外国法・国際法	フランス法	2～ 4	2	
選択	外国法・国際法	ドイツ法	2～ 4	2	
選択	外国法・国際法	国際私法 A	2～ 4	2	
選択	外国法・国際法	国際私法 B	2～ 4	2	
選択	関連科目	経済原論 A	1～ 4	2	
選択	関連科目	経済原論 B	1～ 4	2	
選択	関連科目	会計学	1～ 4	2	
選択	関連科目	現代のマーケティング	1～ 4	2	
選択	関連科目	経営学	1～ 4	2	
選択	関連科目	現代の会計学	1～ 4	2	
選択	関連科目	簿記原理 I	1～ 4	2	
選択	関連科目	簿記原理 II	1～ 4	2	
選択	関連科目	マーケティング論	1～ 4	2	
選択	関連科目	現代の経営	1～ 4	2	
選択	関連科目	国際経済論 A	3～ 4	2	
選択	関連科目	国際経済論 B	3～	2	

			4		
選択	関連科目	財政学 A	3～ 4	2	
選択	関連科目	財政学 B	3～ 4	2	
選択	関連科目	コーポレートガバナンス論	3～ 4	2	
選択	関連科目	コンプライアンス経営論	3～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 A	2～ 4	2	
選択	特殊講義	特殊講義 B	2～ 4	2	
選択	演習科目	法学入門	1	2	
選択	演習科目	法学基礎演習	1	2	
選択	演習科目	法学演習 I A	2	2	
選択	演習科目	法学演習 I B	2	2	
選択	演習科目	法学演習 II A	3	2	
選択	演習科目	法学演習 II B	3	2	
選択	演習科目	法学演習 III A	4	2	
選択	演習科目	法学演習 III B	4	2	
選択	教職科目	人文地理学 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	人文地理学 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	自然地理学 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	自然地理学 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	哲学概説 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	哲学概説 B	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	倫理学概説 A	1～ 4	2	卒業要件 外
選択	教職科目	倫理学概説 B	1～ 4	2	卒業要件 外

(3) - 1 法学部第1部法律学科 学部内他学科開放科目

学部	学科等	科目名	配当 学年	単位 数	履修方 法
法学部	企業法学科	M a k i n g o f t h e M o d e r n W o r l d A	1～ 4	2	
法学部	企業法学科	M a k i n g o f t h e M o d e r n W o r l d B	1～ 4	2	
法学部	企業法学科	S e m i n a r I	1	2	
法学部	企業法学科	S e m i n a r II	1	2	

法学部	企業法学科	C o m p r e h e n s i o n	1	2	
法学部	企業法学科	P r e s e n t a t i o n	1	2	
法学部	企業法学科	社会保障法A	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	社会保障法B	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	ビジネス情報処理入門	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	F u n d a m e n t a l C o n c e p t s o f I n t e r n a t i o n a l P o l i t i c s A	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	F u n d a m e n t a l C o n c e p t s o f I n t e r n a t i o n a l P o l i t i c s B	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	F u n d a m e n t a l C o n c e p t s o f P e a c e S t u d i e s A	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	F u n d a m e n t a l C o n c e p t s o f P e a c e S t u d i e s B	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	I n t e r n a t i o n a l L a w A	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	I n t e r n a t i o n a l L a w B	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	S e m i n a r I I I	2	2	
法学部	企業法学科	S e m i n a r I V	2	2	
法学部	企業法学科	国際社会とキャリア	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	組織内コーチング	2～ 4	2	
法学部	企業法学科	経済刑法	3～ 4	2	
法学部	企業法学科	有価証券法	3～ 4	2	
法学部	企業法学科	金融担保法	3～ 4	2	
法学部	企業法学科	特殊担保法	3～ 4	2	
法学部	企業法学科	保険法B	3～ 4	2	
法学部	企業法学科	I n t e r n a t i o n a l R e l a t i o n s A	3～ 4	2	
法学部	企業法学科	I n t e r n a t i o n a l R e l a t i o n s B	3～ 4	2	
法学部	企業法学科	国際労働法	3～ 4	2	
法学部	企業法学科	国際法ⅡA	3～ 4	2	

法学部	企業法学科	国際法ⅡB	3～4	2	
法学部	企業法学科	Seminar V	3	2	
法学部	企業法学科	Seminar VI	3	2	
法学部	企業法学科	Business Communication I A	3	2	
法学部	企業法学科	Business Communication I B	3	2	
法学部	企業法学科	Intellectual Property in the US	3～4	2	
法学部	企業法学科	Practical Contract Drafting	3～4	2	
法学部	企業法学科	Issues in International Politics and Business A	3～4	2	
法学部	企業法学科	Issues in International Politics and Business B	3～4	2	
法学部	企業法学科	Seminar VII	4	2	
法学部	企業法学科	Seminar VIII	4	2	
法学部	企業法学科	Business Communication II A	4	2	
法学部	企業法学科	Business Communication II B	4	2	

※各学期2科目4単位以内、かつ卒業までに合計12単位まで履修可能

(3)－2 法学部第1部企業法学科 学部内他学科開放科目

学部	学科等	科目名	配当学年	単位数	履修方法
法学部	法律学科	公務員基礎法	1	2	
法学部	法律学科	公共政策と法	2	2	
法学部	法律学科	地方自治論A	2～4	2	
法学部	法律学科	地方自治論B	2～4	2	
法学部	法律学科	財政学A	2～4	2	
法学部	法律学科	財政学B	2～4	2	
法学部	法律学科	手形法・小切手法B	3～4	2	
法学部	法律学科	行政法ⅢA	3～4	2	
法学部	法律学科	行政法ⅢB	3～4	2	

法学部	法律学科	総合憲法A	3	2	
法学部	法律学科	総合憲法B	3	2	

※各学期2科目4単位以内、かつ卒業までに合計12単位まで履修可能

(4) 法学部第2部法律学科 1・2部相互聴講科目

学部	学科等	科目名	配当学年	単位数	履修方法
法学部	法律学科・企業法学科共通	ドイツ語ⅢA	3	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	ドイツ語ⅢB	3	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	ドイツ語ⅣA	4	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	ドイツ語ⅣB	4	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	フランス語ⅢA	3	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	フランス語ⅢB	3	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	フランス語ⅣA	4	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	フランス語ⅣB	4	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	中国語ⅢA	3	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	中国語ⅢB	3	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	中国語ⅣA	4	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	中国語ⅣB	4	1	
法学部	法律学科・企業法学科共通	法社会学A	1～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	法社会学B	1～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	情報化社会と法	1～4	2	
法学部	法律学科	公務員基礎法	1	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	キャリアプランニング	1	2	
法学部	法律学科	地方自治論A	2～4	2	
法学部	法律学科	地方自治論B	2～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	国際政治学A	2～4	2	

法学部	法律学科・企業法学科共通	国際政治学 B	2～4	2	
法学部	法律学科	公共政策と法	2	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	法学特論 A	2	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	キャリアデザイン	2	2	
法学部	法律学科	行政法Ⅲ A	3～4	2	
法学部	法律学科	行政法Ⅲ B	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	金融商品取引法 A	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	金融商品取引法 B	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	音楽著作権ビジネス	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	ジェンダーと法	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	E U 法 A	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	E U 法 B	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	イスラム法 A	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	イスラム法 B	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	アジア法 A	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	アジア法 B	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	国際経済法 A	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	国際経済法 B	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	外国書購読 A	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	外国書購読 B	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	国際関係論 A	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	国際関係論 B	3～4	2	
法学部	企業法学科	国際労働法	3～4	2	
法学部	法律学科	経済政策 A	3～4	2	

法学部	法律学科	経済政策 B	3～4	2	
法学部	法律学科	総合憲法 A	3	2	
法学部	法律学科	総合憲法 B	3	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	法学特論 B	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 I A	1～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 I B	1～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 I C	1～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 I D	1～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 II A	2～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 II B	2～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 II C	2～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 II D	2～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 II E	2～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 II F	2～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 III A	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 III B	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 III C	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 III D	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 III E	3～4	2	
法学部	法律学科・企業法学科共通	特殊講義 III F	3～4	2	

※各学期 4 単位以内、かつ卒業までに合計 30 単位まで履修可能

(5) - 1 法学部第 1 部 専門開放科目 (他学部他学科開放科目)

学部	学科等	科目名	配当学年	単位数	履修方法
文学部	東洋思想文化学科	インド思想史 A	1～4	2	
文学部	東洋思想文化学科	インド思想史 B	1～4	2	

文学部	東洋思想文化学科	仏教思想概論 A	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	仏教思想概論 B	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	宗教学概論 A	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	宗教学概論 B	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	イスラーム概論	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	インド現代思想	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	現代のインド	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	現代社会に生きる仏教 A	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	現代社会に生きる仏教 B	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	キリスト教概論	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	中国学概論 A	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	中国学概論 B	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	中国哲学史 A	3～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	中国哲学史 B	3～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	中国文学史 A	3～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	中国文学史 B	3～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	中国現代文学史 A	3～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	中国現代文学史 B	3～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（上代）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（中古）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（中世）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（近世）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（近代）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（現代）	1～ 4	2	

文学部	日本文学文化学科	比較文学Ⅰ	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	比較文学Ⅱ	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	世界の文学文化と日本Ⅰ	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	世界の文学文化と日本Ⅱ	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	世界の文学文化と日本Ⅲ	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	世界の文学文化と日本Ⅳ	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	伝統行事を学ぶ	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本美術の世界	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	万葉文化の世界	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	平安朝文化の世界	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	室町・戦国文化の世界	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	江戸文化の世界	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	近現代文化の諸問題	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	古典籍に親しむ	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本民俗学の諸問題	2～ 4	2	
文学部	史学科	歴史学概論	3～ 4	2	
文学部	史学科	考古学研究A	2～ 4	2	
文学部	史学科	考古学研究B	2～ 4	2	
文学部	史学科	古文書学ⅠA	1～ 4	2	
文学部	史学科	古文書学ⅠB	1～ 4	2	
文学部	史学科	古文書学ⅡA	1～ 4	2	
文学部	史学科	古文書学ⅡB	1～ 4	2	
文学部	教育学科	生涯学習概論Ⅰ	1～ 4	2	
文学部	教育学科	特別支援教育概論Ⅰ	1～ 4	2	

文学部	教育学科	社会文化史（日本）	1～ 4	2	
文学部	教育学科	社会文化史（西洋）	1～ 4	2	
文学部	教育学科	比較政策論	1～ 4	2	
文学部	教育学科	比較社会論	1～ 4	2	
文学部	教育学科	アメリカ思想史	1～ 4	2	
文学部	教育学科	生涯学習概論Ⅱ	1～ 4	2	
文学部	教育学科	女性問題と学習	1～ 4	2	
文学部	教育学科	グローバル化と学習	1～ 4	2	
文学部	教育学科	家庭教育論	1～ 4	2	
文学部	教育学科	特別支援教育概論Ⅱ	1～ 4	2	
文学部	国際文化コミュニケーション学科	日本文化表象ⅠA	1～ 4	2	
文学部	国際文化コミュニケーション学科	日本文化表象ⅠB	1～ 4	2	
文学部	国際文化コミュニケーション学科	ドイツ文化・文学研究A	1～ 4	2	
文学部	国際文化コミュニケーション学科	ドイツ文化・文学研究B	1～ 4	2	
文学部	国際文化コミュニケーション学科	フランス文化・文学研究A	1～ 4	2	
文学部	国際文化コミュニケーション学科	フランス文化・文学研究B	1～ 4	2	
経済学部	経済学科	経済哲学A	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	経済哲学B	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	政治経済学A	3～ 4	2	
経済学部	経済学科	政治経済学B	3～ 4	2	
経済学部	経済学科	人口経済学A	3～ 4	2	
経済学部	経済学科	人口経済学B	3～ 4	2	
経済学部	経済学科	医療経済学A	3～ 4	2	
経済学部	経済学科	医療経済学B	3～ 4	2	

経済学部	国際経済学科	ヨーロッパ経済論 A	1～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	ヨーロッパ経済論 B	1～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	日本経済論 A	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	日本経済論 B	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	海外経済研修 I	1～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	海外経済研修 II	1～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	海外経済研修 III	1～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	西欧経済史 A	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	西欧経済史 B	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	国際金融論 A	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	国際金融論 B	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	経済発展論 A	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	経済発展論 B	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	上級国際経済学 A	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	上級国際経済学 B	2～ 4	2	
経済学部	国際経済学科	グローバルビジネス論	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	社会経済思想史 A	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	社会経済思想史 B	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	自然と環境学	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	自然環境の理解	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	健康科学	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	比較文化社会 I	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	比較文化社会 II	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	比較文化社会 III	1～ 4	2	

経済学部	総合政策学科	比較文化社会Ⅳ	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	比較政策分析Ⅰ	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	比較政策分析Ⅱ	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	比較政策分析Ⅲ	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	比較政策分析Ⅳ	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	社会的企業	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	非営利組織	1～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	社会政策A	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	社会政策B	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	地域分析	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	現代ビジネスの基礎	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	政策デザイン	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	ワーク・ライフ・バランスの総合政策	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	現代の産業と企業	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	公民連携論	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	行政システム	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	環境経済学A	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	環境経済学B	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	エネルギー経済学A	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	エネルギー経済学B	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	情報社会と企業	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	情報社会と産業	2～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	地方財政論	3～ 4	2	
経済学部	総合政策学科	公共選択	3～ 4	2	

経済学部	総合政策学科	地域金融論	3～ 4	2	
経営学部	経営学科	意思決定論	1～ 4	2	
経営学部	経営学科	経営分析論	1～ 4	2	
経営学部	経営学科	公共経営論	2～ 4	2	
経営学部	経営学科	国際経営基礎論	2～ 4	2	
経営学部	経営学科	経営財務論	2～ 4	2	
経営学部	経営学科	国際経営論	3～ 4	2	
経営学部	経営学科	企業評価論	3～ 4	2	
経営学部	経営学科	ビジネス・ネゴシエーションA	3～ 4	2	
経営学部	経営学科	ビジネス・ネゴシエーションB	3～ 4	2	
経営学部	経営学科	ビジネス・ニュース英語A	3～ 4	2	
経営学部	経営学科	ビジネス・ニュース英語B	3～ 4	2	
経営学部	経営学科	投資決定論	3～ 4	2	
経営学部	マーケティング学科	サービス・マーケティング論	2～ 4	2	
経営学部	マーケティング学科	リレーションシップ・マーケティング	2～ 4	2	
経営学部	マーケティング学科	ファッション・マーケティング論	2～ 4	2	
経営学部	マーケティング学科	現代のファッション・マーケティング	2～ 4	2	
経営学部	会計ファイナンス学科	金融論	1～ 4	2	
経営学部	会計ファイナンス学科	金融システム論	1～ 4	2	
経営学部	会計ファイナンス学科	ファイナンス論	1～ 4	2	
経営学部	会計ファイナンス学科	海外経営研修	1～ 4	2	
経営学部	会計ファイナンス学科	経営監査論	2～ 4	2	
経営学部	会計ファイナンス学科	会計監査論	2～ 4	2	
経営学部	会計ファイナンス学科	証券投資論	2～ 4	2	

社会学部	社会学科	家族社会学A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	地域社会学A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	環境社会学B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	教育社会学A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	国際社会学A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	国際社会学B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	社会統計学	2～ 4	2	
社会学部	社会学科	風土と人間・社会A	2～ 4	2	
社会学部	社会学科	風土と人間・社会B	2～ 4	2	
社会学部	社会文化システム学科	日本社会文化論A	2～ 4	2	
社会学部	社会文化システム学科	日本社会文化論B	2～ 4	2	
社会学部	社会文化システム学科	犯罪社会学A	2～ 4	2	
社会学部	社会文化システム学科	犯罪社会学B	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	社会福祉発達史A	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	社会福祉発達史B	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	社会福祉と人権	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	社会福祉法制行政	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	社会保障論A	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	社会保障論B	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	公的扶助論	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	地域福祉論A	2～ 4	2	
社会学部	メディアコミュニケーション学科	社会情報学基礎論A	1～ 4	2	
社会学部	メディアコミュニケーション学科	社会情報学基礎論B	1～ 4	2	
社会学部	メディアコミュニケーション学科	マス・コミュニケーション学基礎論A	1～ 4	2	

社会学部	メディアコミュニケーション学科	マス・コミュニケーション学基礎論B	1～4	2	
社会学部	メディアコミュニケーション学科	情報学基礎論A	1～4	2	
社会学部	メディアコミュニケーション学科	情報学基礎論B	1～4	2	
社会学部	社会心理学科	社会心理学概論A	1～4	2	
社会学部	社会心理学科	社会心理学概論B	1～4	2	
社会学部	社会心理学科	健康心理学	1～4	2	
社会学部	社会心理学科	健康社会心理学	1～4	2	
社会学部	社会心理学科	産業・組織心理学	1～4	2	
社会学部	社会心理学科	環境心理学	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	文化人類学入門	1	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	地域とボランティア	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	アフリカ地域研究	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	アジアの都市と交通	1	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	NGO・NPO論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	社会政策論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	食料問題論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	国際関係史	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	国際金融論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	開発経済論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	アジア経済論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	農村地域開発論	1	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	環境管理適正技術論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	環境システム論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	災害と復興	1	2	

国際学部	国際地域学科国際地域専攻	環境社会論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	データベース概論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	情報マネジメントⅡ	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	国土・地域計画	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	交通まちづくりの計画と政策	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	まちづくり手法論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	都市計画	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	福祉経済論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	P a r t i c i p a t o r y D e v e l o p m e n t	1	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	C i t i e s a n d T r a n s p o r t i n A s i a	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	J a p a n e s e E c o n o m y a n d B u s i n e s s	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	S o c i o l o g y o f I s l a m	1～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	C o n t e m p o r a r y J a p a n S t u d i e s	1～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	アジア地域研究B	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	I n t e r n a t i o n a l F i n a n c e	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	H o u s i n g t h e P o o r i n A s i a	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	I n t r o d u c t i o n t o I n t e r n e t T e c h n o l o g y	1～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	R e g i o n a l t o I n t e r n a t i o n a l I s s u e s	1～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	I m m i g r a t i o n a n d C r o s s - c u l t u r a l I s s u e s	1	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	U r b a n a n d R e g i o n a l P l a n n i n g i n A s i a	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	D i s a s t e r M a n a g e m e n t a n d I n t e r n a t i o n a l C o o p e r a t i o n	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	G l o b a l W a t e r P r o b l e m s	2～4	2	

国際学部	国際地域学科国際地域専攻	Introduction to Environmental Studies	1～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	Environmental Issues in Asia	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	Water Supply and Sanitation for Health	1	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	International Student Mobility	1～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	公共経済学	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	水資源と水環境	1	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	エネルギー・資源論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	自然災害と防災	2～4	2	
国際学部	国際地域学科国際地域専攻	社会基盤論	2～4	2	
国際観光学部	国際観光学科	MICE論	3	2	
国際観光学部	国際観光学科	地域観光論	2	2	
国際観光学部	国際観光学科	観光・環境経済学	2	2	
国際観光学部	国際観光学科	地域財政と観光	2～3	2	
国際観光学部	国際観光学科	ホスピタリティ施設開発論	3	2	
国際観光学部	国際観光学科	イベント企画論	3	2	
国際観光学部	国際観光学科	観光コンサルタント論	2	2	
国際観光学部	国際観光学科	西洋美術史	2	2	
国際観光学部	国際観光学科	ペットツーリズム論	2	2	
国際観光学部	国際観光学科	セレモニー経営論	2	2	
国際観光学部	国際観光学科	観光行政・政策論	2～4	2	
国際観光学部	国際観光学科	観光法制度論	2	2	

(5) - 2 法学部第2部 他学部他学科開放科目

学部	学科等	科目名	配当学年	単位数	履修方法
文学部	東洋思想文化学科	インド思想史A	1～	2	

			4		
文学部	東洋思想文化学科	インド思想史 B	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	仏教思想概論 A	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	仏教思想概論 B	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	インド現代思想	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	現代のインド	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	現代社会に生きる仏教 A	1～ 4	2	
文学部	東洋思想文化学科	現代社会に生きる仏教 B	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（上代）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（中古）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（中世）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（近世）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（近代）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本文学の歴史（現代）	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	比較文学 I	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	比較文学 II	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	世界の文学文化と日本 I	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	世界の文学文化と日本 II	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	世界の文学文化と日本 III	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	伝統行事を学ぶ	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本美術の世界	1～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	万葉文化の世界	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	平安朝文化の世界	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	室町・戦国文化の世界	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	江戸文化の世界	2～	2	

			4		
文学部	日本文学文化学科	近現代文化の諸問題	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	古典籍に親しむ	2～ 4	2	
文学部	日本文学文化学科	日本民俗学の諸問題	2～ 4	2	
文学部	教育学科	生涯学習概論Ⅰ	1～ 4	2	
文学部	教育学科	特別支援教育概論Ⅰ	1～ 4	2	
文学部	教育学科	社会文化史（日本）	1～ 4	2	
文学部	教育学科	社会文化史（西洋）	1～ 4	2	
文学部	教育学科	比較政策論	1～ 4	2	
文学部	教育学科	比較社会論	1～ 4	2	
文学部	教育学科	アメリカ思想史	1～ 4	2	
文学部	教育学科	生涯学習概論Ⅱ	1～ 4	2	
文学部	教育学科	女性問題と学習	1～ 4	2	
文学部	教育学科	グローバル化と学習	1～ 4	2	
文学部	教育学科	家庭教育論	1～ 4	2	
文学部	教育学科	特別支援教育概論Ⅱ	1～ 4	2	
経済学部	経済学科	経済哲学A	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	経済哲学B	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	海外経済研修Ⅰ	1～ 4	2	
経済学部	経済学科	海外経済研修Ⅱ	1～ 4	2	
経済学部	経済学科	海外経済研修Ⅲ	1～ 4	2	
経済学部	経済学科	労働経済学A	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	労働経済学B	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	日本経済論A	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	日本経済論B	2～	2	

			4		
経済学部	経済学科	経済発展論 A	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	経済発展論 B	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	国際金融論 A	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	国際金融論 B	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	エネルギー経済学 A	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	エネルギー経済学 B	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	多国籍企業論 A	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	多国籍企業論 B	2～ 4	2	
経済学部	経済学科	地方財政論	3～ 4	2	
経営学部	経営学科	経営組織論	1～ 4	2	
経営学部	経営学科	組織行動論	1～ 4	2	
経営学部	経営学科	経営分析論	1～ 4	2	
経営学部	経営学科	海外経営研修	1～ 4	2	
経営学部	経営学科	経営財務論	2～ 4	2	
経営学部	経営学科	投資決定論	2～ 4	2	
経営学部	経営学科	経営史 A	2～ 4	2	
経営学部	経営学科	経営史 B	2～ 4	2	
経営学部	経営学科	中小企業経営論 A	2～ 4	2	
経営学部	経営学科	中小企業経営論 B	2～ 4	2	
社会学部	社会学科	社会学史 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	社会学史 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	家族社会学 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	家族社会学 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	地域社会学 A	1～	2	

			4		
社会学部	社会学科	地域社会学 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	環境社会学 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	環境社会学 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	社会統計学	2～ 4	2	
社会学部	社会学科	質的調査法	2～ 4	2	
社会学部	社会学科	犯罪社会学 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	犯罪社会学 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	社会文化思想史 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	社会文化思想史 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	宗教社会学 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	宗教社会学 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	マス・コミュニケーション学基礎論 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	マス・コミュニケーション学基礎論 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	情報学基礎論 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	情報学基礎論 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	コミュニケーション論	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	情報倫理概論	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	集合行動論 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	集合行動論 B	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	臨床心理学 A	1～ 4	2	
社会学部	社会学科	臨床心理学 B	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	社会福祉学概論 A	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	社会福祉学概論 B	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	高齢者福祉論	1～	2	

			4		
社会学部	社会福祉学科	障害者福祉論	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	公的扶助論	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	児童福祉論	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	福祉行財政と福祉計画	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	地域福祉論	1～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	バリアフリー論	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	ジェンダーと福祉	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	子ども支援論	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	保健医療サービス論	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	ケアマネジメント論	2～ 4	2	
社会学部	社会福祉学科	権利擁護システム論	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	社会調査法	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	宗教と社会	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	地域社会学Ⅱ	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	国際環境計画入門	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	自然災害と防災	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	環境管理適正技術論	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	都市地理学	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	経済地理学	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	社会政策論	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	まちづくり手法論	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	地域社会学Ⅰ	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	都市計画	2～ 4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	アジア経済論	2～	2	

	攻		4		
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	公共経済学	1～4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	エネルギー・資源論	1	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	災害と復興	2～4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	環境システム論	2～4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	水資源と水環境	2～4	2	
国際学部	国際地域学科地域総合専攻	Environmental Issues in Asia	2～4	2	

(6)－1 法学部第1部 教職科目 (卒業要件外)

区分	科目名	配当学年	単位数	履修方法
教科及び教科の指導法に関する科目	社会・地歴指導法Ⅰ	3	2	
教科及び教科の指導法に関する科目	社会・地歴指導法Ⅱ	3	2	
教科及び教科の指導法に関する科目	社会・公民指導法Ⅰ	3	2	
教科及び教科の指導法に関する科目	社会・公民指導法Ⅱ	3	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育基礎論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教職概論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育制度論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育心理学	2	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	特別支援教育基礎論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育課程総論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	道徳教育論	3	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育方法論 (情報機器及び教材の活用を含む)	3	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	生徒指導論 (進路指導論を含む)	2	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育相談	2	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育実習Ⅰ (事前・事後指導を含む)	4	5	

教育の基礎的理解に関する科目等	教育実習Ⅱ（事前・事後指導を含む）	4	3	
教育の基礎的理解に関する科目等	教職実践演習（中・高）	4	2	
大学が独自に設定する科目	教育評価	3・4	2	

(6)－2 法学部第2部 教職科目（卒業要件外）

区分	科目名	配当学年	単位数	履修方法
教科及び教科の指導法に関する科目	社会・地歴指導法Ⅰ	3	2	
教科及び教科の指導法に関する科目	社会・地歴指導法Ⅱ	3	2	
教科及び教科の指導法に関する科目	社会・公民指導法Ⅰ	3	2	
教科及び教科の指導法に関する科目	社会・公民指導法Ⅱ	3	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育基礎論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教職概論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育制度論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育心理学	2	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	特別支援教育基礎論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育課程総論	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	道徳教育論	2・3	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）	2・3	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	生徒指導論（進路指導論を含む）	1・2	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育相談	1・2	2	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育実習Ⅰ（事前・事後指導を含む）	4	5	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育実習Ⅱ（事前・事後指導を含む）	4	3	
教育の基礎的理解に関する科目等	教職実践演習（中・高）	4	2	
大学が独自に設定する科目	教育評価	3・4	2	

別表第4 卒業に必要な単位等（第5条関係）

学科	単位数
法学部第1部法律	① 基盤教育

<p>学科</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「哲学・思想」区分の必修科目「井上円了と建学の精神」2単位を修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分の1年次必修科目「英語 I A A / A B」2科目2単位を修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分の1年次選択必修科目「(英語以外の、入学時に選択した)初修外国語 I A A / A B ・ I B A / B B」4科目4単位を修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分の選択必修科目について、2年次に英語を選択した場合は、「英語 I B A / B B」・「英語 II A A / A B」・「言語と文化 I」・「言語と文化 II」から2単位以上修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分の選択必修科目について、2年次に英語以外を選択した場合は、「初修外国語 II A A / A B」2科目2単位を修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分について必修・選択必修・選択科目を含み、合計10単位以上を修得していること ・上記の必修・選択必修科目を含み、基盤教育科目で合計28単位以上を修得していること <p>② 専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必修科目の16単位を全て修得していること ・選択必修科目から32単位以上を修得していること ・上記の必修・選択必修科目を含み、専門科目で合計72単位以上を修得していること <p>③ ①・②の要件を全て満たし、合計124単位以上修得していること</p> <p>④ 4年以上(8セメスタ以上)在学していること</p> <p>⑤ 4年次[第7セメスタ以降]には、卒業単位として認められる科目を各セメスタ1単位以上履修していること</p>
<p>法学部第1部企業法学科</p>	<p>① 基盤教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「哲学・思想」区分の必修科目「井上円了と建学の精神」2単位を修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分の1年次必修科目「英語 I A A / A B」2科目2単位を修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分の1年次選択必修科目「(英語以外の、入学時に選択した)初修外国語 I A A / A B ・ I B A / B B」4科目4単位を修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分の選択必修科目について、2年次に英語を選択した場合は、「英語 I B A / B B」・「英語 II A A / A B」・「言語と文化 I」・「言語と文化 II」から2単位以上修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分の選択必修科目について、2年次に英語以外を選択した場合は、「初修外国語 II A A / A B」2科目2単位を修得していること ・「文化間コミュニケーション科目」区分について必修・選択必修・選択科目を含み、合計10単位以上を修得していること ・上記の必修・選択必修科目を含み、基盤教育科目で合計28単位以上を修得していること <p>② 専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必修科目の14単位を全て修得していること ・選択必修科目B群から8単位以上を修得していること ・選択必修科目A群・B群合わせて40単位以上(上記のB群8単位を含む)修得していること

	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の必修・選択必修科目を含み、専門科目で合計72単位以上を修得していること ③ ①・②の要件を全て満たし、合計124単位以上修得していること ④ 4年以上（8セメスタ以上）在学していること ⑤ 4年次〔第7セメスタ以降〕には、卒業単位として認められる科目を各セメスタ1単位以上履修していること
法学部第2部法律学科	<ul style="list-style-type: none"> ① 基盤教育 <ul style="list-style-type: none"> ・「哲学・思想」区分の必修科目「井上円了と建学の精神」2単位を修得していること ・上記の必修科目を含み、基盤教育科目で合計28 単位以上を修得していること ② 専門科目 <ul style="list-style-type: none"> ・必修科目の8単位を全て修得していること ・選択必修科目から8単位以上を修得していること ・上記の必修・選択必修科目を含み、専門科目で合計72単位以上を修得していること ③ ①・②の要件を全て満たし、合計124単位以上修得していること ④ 4年以上（8セメスタ以上）在学していること ⑤ 4年次〔第7セメスタ以降〕には、卒業単位として認められる科目を各セメスタ1単位以上履修していること

別表第5 教育職員免許状取得のための授業科目及び単位数（第8条第1項第1号関係）

法学部第1部法律学科

(1) 中学校教諭1種免許状（社会）

① 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
日本史・外国史	8単位	日本史A	1～4	2	必修
		日本史B	1～4	2	必修
		外国史A	1～4	2	必修
		外国史B	1～4	2	必修
		法制史（日本）A	1～4	2	
		法制史（日本）B	1～4	2	
		法制史（西洋）A	1～4	2	
		法制史（西洋）B	1～4	2	
		ドイツ法	3～4	2	
		フランス法	3～4	2	
地理学（地誌を含	8単位	地理学A	1～	2	必修

む。)			4		
		地理学B	1～ 4	2	必修
		地誌学A	1～ 4	2	必修
		地誌学B	1～ 4	2	必修
		人文地理学A	1～ 4	2	
		人文地理学B	1～ 4	2	
		自然地理学A	1～ 4	2	
		自然地理学B	1～ 4	2	
「法学、政治学」	4単位	政治学原論A	2～ 4	2	必修
		政治学原論B	2～ 4	2	必修
		憲法ⅠA	1	2	
		憲法ⅠB	1	2	
		憲法ⅡA	2	2	
		憲法ⅡB	2	2	
		民法Ⅰ（総則）A	1	2	
		民法Ⅰ（総則）B	1	2	
		民法Ⅱ（物権）A	2～ 4	2	
		民法Ⅱ（物権）B	2～ 4	2	
		民法Ⅲ（債権総論）A	2～ 4	2	
		民法Ⅲ（債権総論）B	2～ 4	2	
		会社法ⅠA	2～ 4	2	
		会社法ⅠB	2～ 4	2	
「社会学、経済学」	4単位	経済原論A	1～ 4	2	必修
		経済原論B	1～ 4	2	必修
「哲学、倫理学、宗教学」	4単位	哲学概説A	3～ 4	2	これら4科目から「哲学概説A」及び「哲学概説B」／「倫理学概説A」及び「倫理学概説B」の4単位選択必修
		哲学概説B	3～ 4	2	
		倫理学概説A	3～ 4	2	
		倫理学概説B	3～	2	

			4		
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	8単位	社会・地歴指導法Ⅰ	3	2	必修
		社会・地歴指導法Ⅱ	3	2	必修
		社会・公民指導法Ⅰ	3	2	必修
		社会・公民指導法Ⅱ	3	2	必修
小計	36単位	—	—	—	

② 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
教育の基礎的理解に関する科目	12単位	教育基礎論	1	2	必修
		教職概論	1	2	必修
		教育制度論	1	2	必修
		教育心理学	2	2	必修
		特別支援教育基礎論	1	2	必修
		教育課程総論	1	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10単位	道徳教育論	3	2	必修
		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	2	必修
		教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）	3	2	必修
		生徒指導論（進路指導論を含む）	2	2	必修
		教育相談	2	2	必修
教育実践に関する科目	7単位	教育実習Ⅰ（事前・事後指導を含む）	4	5	必修
		教職実践演習（中・高）	4	2	必修
小計	29単位	—	—	—	

③ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
大学が独自に設定する科目	—	教育評価	3・4	2	
小計	—	—	—	—	

合計	65単位	①、②、③の合計で65単位を修得すること。			
----	------	-----------------------	--	--	--

(2) 高等学校教諭1種免許状（地理歴史）

① 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
日本史	4単位	日本史A	1～4	2	必修
		日本史B	1～4	2	必修
		法制史（日本）A	1～4	2	
		法制史（日本）B	1～4	2	

外国史	4 単位	外国史 A	1～4	2	必修
		外国史 B	1～4	2	必修
		法制史（西洋） A	1～4	2	
		法制史（西洋） B	1～4	2	
		ドイツ法	3～4	2	
		フランス法	3～4	2	
人文地理学・自然地理学	8 単位	人文地理学 A	1～4	2	必修
		人文地理学 B	1～4	2	必修
		自然地理学 A	1～4	2	必修
		自然地理学 B	1～4	2	必修
		地理学 A	1～4	2	
		地理学 B	1～4	2	
地誌	4 単位	地誌学 A	1～4	2	必修
		地誌学 B	1～4	2	必修
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	4 単位	社会・地歴指導法 I	3	2	必修
		社会・地歴指導法 II	3	2	必修
小計	24単位	—	—	—	

② 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
教育の基礎的理解に関する科目	12単位	教育基礎論	1	2	必修
		教職概論	1	2	必修
		教育制度論	1	2	必修
		教育心理学	2	2	必修
		特別支援教育基礎論	1	2	必修
		教育課程総論	1	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8 単位	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	2	必修
		教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）	3	2	必修
		生徒指導論（進路指導論を含む）	2	2	必修
		教育相談	2	2	必修

教育実践に関する科目	5単位	教育実習Ⅰ（事前・事後指導を含む） ※	4	5	いずれか1科目選択必修
		教育実習Ⅱ（事前・事後指導を含む）	4	3	
		教職実践演習（中・高）	4	2	必修
小計	25単位	—	—	—	

※高等学校教諭の免許状申請の際には3単位として申請

③ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
大学が独自に設定する科目	—	教育評価	3・4	2	
		道徳教育論	3	2	
小計	—	—	—	—	

合計	59単位	①、②、③の合計で59単位を修得すること。			
----	------	-----------------------	--	--	--

(3) 高等学校教諭1種免許状（公民）

① 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	4単位	政治学原論A	2～4	2	必修
		政治学原論B	2～4	2	必修
		憲法ⅠA	1	2	選択必修
		憲法ⅠB	1	2	選択必修
		憲法ⅡA	2	2	選択必修
		憲法ⅡB	2	2	選択必修
		民法Ⅰ（総則）A	1	2	選択必修
		民法Ⅰ（総則）B	1	2	選択必修
		民法Ⅱ（物権）A	2～4	2	選択必修
		民法Ⅱ（物権）B	2～4	2	選択必修
		民法Ⅲ（債権総論）A	2～4	2	選択必修
		民法Ⅲ（債権総論）B	2～4	2	選択必修
		会社法ⅠA	2～4	2	選択必修
		会社法ⅠB	2～4	2	選択必修
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	4単位	経済原論A	1～4	2	必修
		経済原論B	1～4	2	必修
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	4単位	哲学概説A	3～4	2	これら4科目から「哲学概説A」及び

		哲学概説 B	3～4	2	「哲学概説 B」／ 「倫理学概説 A」及 び「倫理学概説 B」 の 4 単位選択必修
		倫理学概説 A	3～4	2	
		倫理学概説 B	3～4	2	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	4 単位	社会・公民指導法 I	3	2	必修
		社会・公民指導法 II	3	2	必修
小計	24単位	—	—	—	

② 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
教育の基礎的理解に関する科目	12単位	教育基礎論	1	2	必修
		教職概論	1	2	必修
		教育制度論	1	2	必修
		教育心理学	2	2	必修
		特別支援教育基礎論	1	2	必修
		教育課程総論	1	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8 単位	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	2	必修
		教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）	3	2	必修
		生徒指導論（進路指導論を含む）	2	2	必修
		教育相談	2	2	必修
教育実践に関する科目	5 単位	教育実習 I（事前・事後指導を含む） ※	4	5	いずれか 1 科目選択必修
		教育実習 II（事前・事後指導を含む）	4	3	
		教職実践演習（中・高）	4	2	必修
小計	25単位	—	—	—	

※高等学校教諭の免許状申請の際には 3 単位として申請

③ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
大学が独自に設定する科目	—	教育評価	3・4	2	
		道徳教育論	3	2	
小計	—	—	—	—	

合計	59単位	①、②、③の合計で59単位を修得すること。			
----	------	-----------------------	--	--	--

免許法施行規則第66条の 6 に定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
日本国憲法	8 単位	憲法 I A	1	2	必修
		憲法 I B	1	2	必修

		憲法ⅡA	2	2	必修
		憲法ⅡB	2	2	必修
体育	2単位	スポーツ健康科学実技ⅠA	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技ⅠB	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技ⅡA	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技ⅡB	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技ⅢA	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技ⅢB	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学講義Ⅰ	1～4	2	
		スポーツ健康科学講義ⅡA	1～4	2	
		スポーツ健康科学講義ⅡB	1～4	2	
外国語コミュニケーション	2単位	英語ⅠAA	1	1	英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうちいずれか1ヶ国語を2単位選択必修
		英語ⅠAB	1	1	
		英語ⅠBA	1	1	
		英語ⅠBB	1	1	
		ドイツ語ⅠAA	1	1	
		ドイツ語ⅠAB	1	1	
		ドイツ語ⅠBA	1	1	
		ドイツ語ⅠBB	1	1	
		フランス語ⅠAA	1	1	
		フランス語ⅠAB	1	1	
		フランス語ⅠBA	1	1	
		フランス語ⅠBB	1	1	
		中国語ⅠAA	1	1	
		中国語ⅠAB	1	1	
中国語ⅠBA	1	1			
中国語ⅠBB	1	1			
情報機器の操作	2単位	情報リテラシー	1～4	2	必修

法学部第1部企業法学科

(1) 中学校教諭1種免許状(社会)

① 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
日本史・外国史	8単位	日本史A	1～4	2	必修
		日本史B	1～4	2	必修

		外国史A	1～ 4	2	必修
		外国史B	1～ 4	2	必修
		英米法A	2～ 4	2	
		英米法B	2～ 4	2	
		ドイツ法	3～ 4	2	
		フランス法	3～ 4	2	
地理学（地誌を含む。）	8 単位	地理学A	1～ 4	2	必修
		地理学B	1～ 4	2	必修
		地誌学A	1～ 4	2	必修
		地誌学B	1～ 4	2	必修
		人文地理学A	1～ 4	2	
		人文地理学B	1～ 4	2	
		自然地理学A	1～ 4	2	
		自然地理学B	1～ 4	2	
「法律学、政治学」	4 単位	憲法A	1	2	必修
		憲法B	1	2	必修
		民法Ⅰ（総則）A	1	2	
		民法Ⅰ（総則）B	1	2	
		民法Ⅱ（物権）A	2～ 4	2	
		民法Ⅱ（物権）B	2～ 4	2	
		民法Ⅲ（債権総論）A	2～ 4	2	
		民法Ⅲ（債権総論）B	2～ 4	2	
		現代企業法ⅠA	2	2	
		現代企業法ⅠB	2	2	
		国際法ⅠA	2～ 4	2	
国際法ⅠB	2～ 4	2			
「社会学、経済学」	4 単位	経済原論A	1～ 4	2	必修

		経済原論B	1～4	2	必修
「哲学、倫理学、宗教学」	4単位	哲学概説A	3～4	2	これら4科目から「哲学概説A」及び「哲学概説B」／「倫理学概説A」及び「倫理学概説B」の4単位選択必修
		哲学概説B	3～4	2	
		倫理学概説A	3～4	2	
		倫理学概説B	3～4	2	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	8単位	社会・地歴指導法Ⅰ	3	2	必修
		社会・地歴指導法Ⅱ	3	2	必修
		社会・公民指導法Ⅰ	3	2	必修
		社会・公民指導法Ⅱ	3	2	必修
小計	36単位	—	—	—	

② 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
教育の基礎的理解に関する科目	12単位	教育基礎論	1	2	必修
		教職概論	1	2	必修
		教育制度論	1	2	必修
		教育心理学	2	2	必修
		特別支援教育基礎論	1	2	必修
		教育課程総論	1	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	10単位	道徳教育論	3	2	必修
		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	2	必修
		教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）	3	2	必修
		生徒指導論（進路指導論を含む）	2	2	必修
		教育相談	2	2	必修
教育実践に関する科目	7単位	教育実習Ⅰ（事前・事後指導を含む）	4	5	必修
		教職実践演習（中・高）	4	2	必修
小計	29単位	—	—	—	

③ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
大学が独自に設定する科目	—	教育評価	3・4	2	
小計	—	—	—	—	

合計	65単位	①、②、③の合計で65単位を修得すること。			
----	------	-----------------------	--	--	--

(2) 高等学校教諭1種免許状（地理歴史）

① 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則	最低修得	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法

に定める科目区分	単位数				
日本史	4 単位	日本史 A	1～4	2	必修
		日本史 B	1～4	2	必修
外国史	4 単位	外国史 A	1～4	2	必修
		外国史 B	1～4	2	必修
		英米法 A	2～4	2	
		英米法 B	2～4	2	
		ドイツ法	3～4	2	
		フランス法	3～4	2	
人文地理学・自然地理学	8 単位	人文地理学 A	1～4	2	必修
		人文地理学 B	1～4	2	必修
		自然地理学 A	1～4	2	必修
		自然地理学 B	1～4	2	必修
		地理学 A	1～4	2	
		地理学 B	1～4	2	
地誌	4 単位	地誌学 A	1～4	2	必修
		地誌学 B	1～4	2	必修
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	4 単位	社会・地歴指導法 I	3	2	必修
		社会・地歴指導法 II	3	2	必修
小計	24単位	—	—	—	

② 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
教育の基礎的理解に関する科目	12単位	教育基礎論	1	2	必修
		教職概論	1	2	必修
		教育制度論	1	2	必修
		教育心理学	2	2	必修
		特別支援教育基礎論	1	2	必修
		教育課程総論	1	2	必修
道徳、総合的な学習	8 単位	特別活動と総合的な学習の時間の	1	2	必修

の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		指導法			
		教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）	3	2	必修
		生徒指導論（進路指導論を含む）	2	2	必修
		教育相談	2	2	必修
教育実践に関する科目	5単位	教育実習Ⅰ（事前・事後指導を含む）※	4	5	いずれか1科目選択必修
		教育実習Ⅱ（事前・事後指導を含む）	4	3	
		教職実践演習（中・高）	4	2	必修
小計	25単位	—	—	—	

※高等学校教諭の免許状申請の際には3単位として申請

③ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
大学が独自に設定する科目	—	教育評価	3・4	2	
		道徳教育論	3	2	
小計	—	—	—	—	

合計	59単位	①、②、③の合計で59単位を修得すること。			
----	------	-----------------------	--	--	--

(3) 高等学校教諭1種免許状（公民）

① 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	4単位	憲法A	1	2	必修
		憲法B	1	2	必修
		国際法ⅠA	2～4	2	必修
		国際法ⅠB	2～4	2	必修
		民法Ⅰ（総則）A	1	2	選択必修
		民法Ⅰ（総則）B	1	2	選択必修
		民法Ⅱ（物権）A	2～4	2	選択必修
		民法Ⅱ（物権）B	2～4	2	選択必修
		民法Ⅲ（債権総論）A	2～4	2	選択必修
		民法Ⅲ（債権総論）B	2～4	2	選択必修
		現代企業法ⅠA	2	2	選択必修
		現代企業法ⅠB	2	2	選択必修
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	4単位	経済原論A	1～4	2	必修
		経済原論B	1～4	2	必修
「哲学、倫理学、宗	4単位	哲学概説A	3～	2	これら4科目から

「哲学、心理学」			4		「哲学概説 A」及び「哲学概説 B」／「倫理学概説 A」及び「倫理学概説 B」の 4 単位選択必修
		哲学概説 B	3～4	2	
		倫理学概説 A	3～4	2	
		倫理学概説 B	3～4	2	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	4 単位	社会・公民指導法 I	3	2	必修
		社会・公民指導法 II	3	2	必修
小計	24単位	—	—	—	

② 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
教育の基礎的理解に関する科目	12単位	教育基礎論	1	2	必修
		教職概論	1	2	必修
		教育制度論	1	2	必修
		教育心理学	2	2	必修
		特別支援教育基礎論	1	2	必修
		教育課程総論	1	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8 単位	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	2	必修
		教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）	3	2	必修
		生徒指導論（進路指導論を含む）	2	2	必修
		教育相談	2	2	必修
教育実践に関する科目	5 単位	教育実習 I（事前・事後指導を含む）※	4	5	いずれか 1 科目選択必修
		教育実習 II（事前・事後指導を含む）	4	3	
		教職実践演習（中・高）	4	2	必修
小計	25単位	—	—	—	

※高等学校教諭の免許状申請の際には 3 単位として申請

③ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
大学が独自に設定する科目	—	教育評価	3・4	2	
		道徳教育論	3	2	
小計	—	—	—	—	

合計	59単位	①、②、③の合計で59単位を修得すること。			
----	------	-----------------------	--	--	--

免許法施行規則第66条の 6 に定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
日本国憲法	4 単位	憲法 A	1	2	必修

		憲法 B	1	2	必修
体育	2 単位	スポーツ健康科学実技 I A	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技 I B	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技 II A	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技 II B	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技 III A	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技 III B	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学講義 I	1～4	2	
		スポーツ健康科学講義 II A	1～4	2	
		スポーツ健康科学講義 II B	1～4	2	
外国語コミュニケーション	2 単位	英語 I A A	1	1	英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうちいずれか1ヶ国語を2単位選択必修
		英語 I A B	1	1	
		英語 I B A	1	1	
		英語 I B B	1	1	
		ドイツ語 I A A	1	1	
		ドイツ語 I A B	1	1	
		ドイツ語 I B A	1	1	
		ドイツ語 I B B	1	1	
		フランス語 I A A	1	1	
		フランス語 I A B	1	1	
		フランス語 I B A	1	1	
		フランス語 I B B	1	1	
		中国語 I A A	1	1	
		中国語 I A B	1	1	
中国語 I B A	1	1			
中国語 I B B	1	1			
情報機器の操作	2 単位	情報リテラシー	1～4	2	必修

法学部第2部法律学科

(1) 中学校教諭1種免許状(社会)

① 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
日本史・外国史	8 単位	日本史 A	1～4	2	必修
		日本史 B	1～4	2	必修
		外国史 A	1～	2	必修

			4		
		外国史 B	1～ 4	2	必修
		法制史（日本） A	1～ 4	2	
		法制史（日本） B	1～ 4	2	
		法制史（西洋） A	1～ 4	2	
		法制史（西洋） B	1～ 4	2	
		ドイツ法	2～ 4	2	
		フランス法	2～ 4	2	
地理学（地誌を含む。）	8 単位	地理学 A	1～ 4	2	必修
		地理学 B	1～ 4	2	必修
		地誌学 A	1～ 4	2	必修
		地誌学 B	1～ 4	2	必修
		人文地理学 A	1～ 4	2	
		人文地理学 B	1～ 4	2	
		自然地理学 A	1～ 4	2	
		自然地理学 B	1～ 4	2	
「法律学、政治学」	4 単位	政治学原論 A	2～ 4	2	必修
		政治学原論 B	2～ 4	2	必修
		憲法 A	1	2	
		憲法 B	1	2	
		民法 I（総則） A	1	2	
		民法 I（総則） B	1	2	
		民法 II（物権） A	2～ 4	2	
		民法 II（物権） B	2～ 4	2	
		民法 III（債権総論） A	2～ 4	2	
		民法 III（債権総論） B	2～ 4	2	
		会社法 A	2～	2	

			4		
		会社法 B	2～ 4	2	
「社会学、経済学」	4 単位	経済原論 A	1～ 4	2	必修
		経済原論 B	1～ 4	2	必修
「哲学、倫理学、宗 教学」	4 単位	哲学概説 A	1～ 4	2	これら 4 科目から 「哲学概説 A」及び 「哲学概説 B」/ 「倫理学概説 A」及 び「倫理学概説 B」 の 4 単位選択必修
		哲学概説 B	1～ 4	2	
		倫理学概説 A	1～ 4	2	
		倫理学概説 B	1～ 4	2	
各教科の指導法（情 報機器及び教材の活 用を含む。）	8 単位	社会・地歴指導法 I	3	2	必修
		社会・地歴指導法 II	3	2	必修
		社会・公民指導法 I	3	2	必修
		社会・公民指導法 II	3	2	必修
小計	36単位	—	—	—	

② 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行 規則 に定める科目区分	最低修 得 単位数	本学開講科目	配当 学年	単位 数	履修方法
教育の基礎的理解に 関する科目	12単位	教育基礎論	1	2	必修
		教職概論	1	2	必修
		教育制度論	1	2	必修
		教育心理学	2	2	必修
		特別支援教育基礎論	1	2	必修
		教育課程総論	1	2	必修
道徳、総合的な学習 の時間等の指導法及 び生徒指導、教育相 談等に関する科目	10単位	道徳教育論	2・3	2	必修
		特別活動と総合的な学習の時間の 指導法	1	2	必修
		教育方法論（情報機器及び教材の活 用を含む）	2・3	2	必修
		生徒指導論（進路指導論を含む）	1・2	2	必修
		教育相談	1・2	2	必修
教育実践に関する科 目	7 単位	教育実習 I（事前・事後指導を含む）	4	5	必修
		教職実践演習（中・高）	4	2	必修
小計	29単位	—	—	—	

③ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行 規則 に定める科目区分	最低修 得 単位数	本学開講科目	配当 学年	単位 数	履修方法
大学が独自に設定す る科目	—	教育評価	3・4	2	
小計	—	—	—	—	

合計	65単位	①、②、③の合計で65単位を修得すること。
----	------	-----------------------

(2) 高等学校教諭1種免許状(地理歴史)

① 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
日本史	4単位	日本史A	1～4	2	必修
		日本史B	1～4	2	必修
		法制史(日本)A	1～4	2	
		法制史(日本)B	1～4	2	
外国史	4単位	外国史A	1～4	2	必修
		外国史B	1～4	2	必修
		法制史(西洋)A	1～4	2	
		法制史(西洋)B	1～4	2	
		ドイツ法	2～4	2	
		フランス法	2～4	2	
人文地理学・自然地理学	8単位	人文地理学A	1～4	2	必修
		人文地理学B	1～4	2	必修
		自然地理学A	1～4	2	必修
		自然地理学B	1～4	2	必修
		地理学A	1～4	2	
		地理学B	1～4	2	
地誌	4単位	地誌学A	1～4	2	必修
		地誌学B	1～4	2	必修
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	4単位	社会・地歴指導法Ⅰ	3	2	必修
		社会・地歴指導法Ⅱ	3	2	必修
小計	24単位	—	—	—	

② 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
---------------------	---------	--------	------	-----	------

規則に定める科目区分	得単位数		学年	数	
教育の基礎的理解に関する科目	12単位	教育基礎論	1	2	必修
		教職概論	1	2	必修
		教育制度論	1	2	必修
		教育心理学	2	2	必修
		特別支援教育基礎論	1	2	必修
		教育課程総論	1	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8単位	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	2	必修
		教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）	2・3	2	必修
		生徒指導論（進路指導論を含む）	1・2	2	必修
		教育相談	1・2	2	必修
教育実践に関する科目	5単位	教育実習Ⅰ（事前・事後指導を含む）※	4	5	いずれか1科目選択必修
		教育実習Ⅱ（事前・事後指導を含む）	4	3	
		教職実践演習（中・高）	4	2	必修
小計	25単位	—	—	—	

※高等学校教諭の免許状申請の際には3単位として申請

③ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
大学が独自に設定する科目	—	教育評価	3・4	2	
		道徳教育論	2・3	2	
小計	—	—	—	—	

合計	59単位	①、②、③の合計で59単位を修得すること。
----	------	-----------------------

(3) 高等学校教諭1種免許状（公民）

① 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	4単位	政治学原論A	2～4	2	必修
		政治学原論B	2～4	2	必修
		憲法A	1	2	選択必修
		憲法B	1	2	選択必修
		民法Ⅰ（総則）A	1	2	選択必修
		民法Ⅰ（総則）B	1	2	選択必修
		民法Ⅱ（物権）A	2～4	2	選択必修
		民法Ⅱ（物権）B	2～4	2	選択必修
		民法Ⅲ（債権総論）A	2～4	2	選択必修

		民法Ⅲ（債権総論）B	2～4	2	選択必修
		会社法A	2～4	2	選択必修
		会社法B	2～4	2	選択必修
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	4単位	経済原論A	1～4	2	必修
		経済原論B	1～4	2	必修
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	4単位	哲学概説A	1～4	2	これら4科目から「哲学概説A」及び「哲学概説B」／「倫理学概説A」及び「倫理学概説B」の4単位選択必修
		哲学概説B	1～4	2	
		倫理学概説A	1～4	2	
		倫理学概説B	1～4	2	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	4単位	社会・公民指導法Ⅰ	3	2	必修
		社会・公民指導法Ⅱ	3	2	必修
小計	24単位	—	—	—	

② 教育の基礎的理解に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
教育の基礎的理解に関する科目	12単位	教育基礎論	1	2	必修
		教職概論	1	2	必修
		教育制度論	1	2	必修
		教育心理学	2	2	必修
		特別支援教育基礎論	1	2	必修
		教育課程総論	1	2	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8単位	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	2	必修
		教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む）	2・3	2	必修
		生徒指導論（進路指導論を含む）	1・2	2	必修
		教育相談	1・2	2	必修
教育実践に関する科目	5単位	教育実習Ⅰ（事前・事後指導を含む）※	4	5	いずれか1科目選択必修
		教育実習Ⅱ（事前・事後指導を含む）	4	3	
		教職実践演習（中・高）	4	2	必修
小計	25単位	—	—	—	

※高等学校教諭の免許状申請の際には3単位として申請

③ 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
---------------------	---------	--------	------	-----	------

大学が独自に設定する科目	—	教育評価 道徳教育論	3・4 2・3	2 2	
小計	—	—	—	—	

合計	59単位	①、②、③の合計で59単位を修得すること。			
----	------	-----------------------	--	--	--

免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学開講科目	配当学年	単位数	履修方法
日本国憲法	4単位	憲法A	1	2	必修
		憲法B	1	2	必修
体育	2単位	スポーツ健康科学実技A	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学実技B	1～4	1	選択必修
		スポーツ健康科学講義I	1～4	2	
		スポーツ健康科学講義II A	1～4	2	
		スポーツ健康科学講義II B	1～4	2	
外国語コミュニケーション	2単位	英語IAA	1	1	英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうちいずれか1ヶ国語を2単位選択必修
		英語IAB	1	1	
		英語IBA	1	1	
		英語IBB	1	1	
		ドイツ語IAA	1	1	
		ドイツ語IAB	1	1	
		ドイツ語IBA	1	1	
		ドイツ語IBB	1	1	
		フランス語IAA	1	1	
		フランス語IAB	1	1	
		フランス語IBA	1	1	
		フランス語IBB	1	1	
		中国語IAA	1	1	
		中国語IAB	1	1	
中国語IBA	1	1			
中国語IBB	1	1			
情報機器の操作	2単位	コンピュータ・リテラシYA	1～4	1	必修
		コンピュータ・リテラシYB	1～4	1	必修

別表第6 社会福祉主事資格取得のための授業科目及び単位数（第8条第1項第2号関係）

法学部第1部

社会福祉主事の資格に関する指定科目	本学開講科目名	単位数	履修方法
社会福祉概論	社会福祉学概論A	2	2科目とも修得す

	社会福祉学概論B	2	ること
社会福祉事業史	社会福祉発達史A	2	2科目とも修得すること
	社会福祉発達史B	2	
社会福祉援助技術論	ソーシャルワークの基盤と専門職A	2	すべて修得すること
	ソーシャルワークの基盤と専門職B	2	
	ソーシャルワークの理論と方法A	2	
	ソーシャルワークの理論と方法B	2	
	ソーシャルワークの理論と方法C	2	
社会福祉調査論	社会調査入門A	2	
	社会調査法	2	
社会福祉施設経営論			
社会福祉行政論	社会福祉法制行政	2	
社会保障論	社会保障論A	2	2科目とも修得すること
	社会保障論B	2	
	社会保障論	2	
公的扶助論	公的扶助論	2	
児童福祉論	児童福祉論A	2	2科目とも修得すること
	児童福祉論B	2	
家庭福祉論			
保育理論			
身体障害者福祉論	障害者福祉論A	2	2科目とも修得すること
	障害者福祉論B	2	
知的障害者福祉論			
精神障害者保健福祉論			
老人福祉論	高齢者福祉論A	2	2科目とも修得すること
	高齢者福祉論B	2	
医療社会事業論	医療ソーシャルワーク論	2	
地域福祉論	地域福祉論A	2	2科目とも修得すること
	地域福祉論B	2	
	地域福祉論	2	
法学	法学A	2	2科目とも修得すること
	法学B	2	
民法	民法A	2	2科目とも修得すること
	民法B	2	
	民法Ⅰ（総則）A	2	すべて修得すること
	民法Ⅰ（総則）B	2	
	民法Ⅱ（物権）A	2	
	民法Ⅱ（物権）B	2	
	民法Ⅲ（債権総論）A	2	
	民法Ⅲ（債権総論）B	2	
	民法Ⅳ（債権各論）A	2	
	民法Ⅳ（債権各論）B	2	
民法Ⅴ（親族・相続）A	2		

	民法Ⅴ（親族・相続）B	2	
	民法	2	
行政法	行政法ⅠA	2	すべて修得すること
	行政法ⅠB	2	
	行政法ⅡA	2	
	行政法ⅡB	2	
経済学	経済学A	2	2科目とも修得すること
	経済学B	2	
	経済学入門A	2	2科目とも修得すること
	経済学入門B	2	
	経済学入門	2	
	国際公共経済A	2	2科目とも修得すること
	国際公共経済B	2	
	経済学（マクロ）	2	2科目とも修得すること
	経済学（ミクロ）	2	
	応用マクロ経済学	2	2科目とも修得すること
	応用ミクロ経済学	2	
	経済原論A	2	2科目とも修得すること
	経済原論B	2	
	ミクロ経済学入門	2	2科目とも修得すること
マクロ経済学入門	2		
社会政策	社会政策A	2	2科目とも修得すること
	社会政策B	2	
	社会政策論	2	
経済政策	経済政策A	2	2科目とも修得すること
	経済政策B	2	
心理学	心理学概論	2	
	心理学A	2	2科目とも修得すること
	心理学B	2	
社会学	社会学A	2	2科目とも修得すること
	社会学B	2	
	社会学概論A	2	2科目とも修得すること
	社会学概論B	2	
教育学	教育基礎論	2	
	教育学概論	2	
倫理学	倫理学基礎論A	2	2科目とも修得すること
	倫理学基礎論B	2	
	応用倫理学A	2	2科目とも修得すること
	応用倫理学B	2	
	倫理学概説A	2	2科目とも修得すること
	倫理学概説B	2	
	倫理学概論A	2	2科目とも修得すること
倫理学概論B	2		
公衆衛生学			
医学一般	医学一般	2	
リハビリテーション論			

看護学			
介護概論	介護概論	2	
栄養学			
家政学			

上記の「社会福祉主事の資格に関する指定科目」のうちから3科目以上修得し、卒業すること。（指定科目において、本学開講科目のうち、いずれか1科目修得することで当該指定科目を修得したものとみなす。ただし、履修方法が指定されている科目はすべてを履修、修得することで1科目としてみなす。）

法学部第2部

社会福祉主事の資格に関する指定科目	本学開講科目名	単位数	履修方法
社会福祉概論	社会福祉学概論A	2	2科目とも修得すること
	社会福祉学概論B	2	
社会福祉事業史	社会福祉発達史A	2	2科目とも修得すること
	社会福祉発達史B	2	
社会福祉援助技術論	ソーシャルワーク論	2	
社会福祉調査論	社会調査入門A	2	
	社会調査法	2	
社会福祉施設経営論			
社会福祉行政論	福祉行財政と福祉計画	2	
社会保障論	社会保障論	2	
公的扶助論	公的扶助論	2	
児童福祉論	児童福祉論	2	
家庭福祉論			
保育理論			
身体障害者福祉論	障害者福祉論	2	
知的障害者福祉論			
精神障害者保健福祉論			
老人福祉論	高齢者福祉論	2	
医療社会事業論			
地域福祉論	地域福祉論	2	
法学	法学	2	2科目とも修得すること
	日本国憲法	2	
民法	民法A	2	2科目とも修得すること
	民法B	2	
	民法Ⅰ（総則）A	2	すべて修得すること
	民法Ⅰ（総則）B	2	
	民法Ⅱ（物権）A	2	
	民法Ⅱ（物権）B	2	
	民法Ⅲ（債権総論）A	2	
民法Ⅲ（債権総論）B	2		

	民法Ⅳ（債権各論）A	2	
	民法Ⅳ（債権各論）B	2	
	民法Ⅴ（親族・相続）A	2	
	民法Ⅴ（親族・相続）B	2	
行政法	行政法ⅠA	2	すべて修得すること
	行政法ⅠB	2	
	行政法ⅡA	2	
	行政法ⅡB	2	
経済学	経済学A	2	2科目とも修得すること
	経済学B	2	
	経済学入門A	2	2科目とも修得すること
	経済学入門B	2	
	経済原論A	2	
経済原論B	2	2科目とも修得すること	
社会政策	社会政策A	2	2科目とも修得すること
	社会政策B	2	
	社会政策論	2	
経済政策	経済政策A	2	2科目とも修得すること
	経済政策B	2	
心理学	心理学A	2	2科目とも修得すること
	心理学B	2	
社会学	社会学A	2	2科目とも修得すること
	社会学B	2	
	社会学概論A	2	2科目とも修得すること
	社会学概論B	2	
教育学	教育基礎論	2	
	教育学概論	2	
倫理学	倫理学A	2	2科目とも修得すること
	倫理学B	2	
	倫理学概説A	2	2科目とも修得すること
	倫理学概説B	2	
公衆衛生学			
医学一般	医学一般	2	
リハビリテーション論			
看護学			
介護概論	介護概論	2	
栄養学			
家政学			

上記の「社会福祉主事の資格に関する指定科目」のうちから3科目以上修得し、卒業すること。（指定科目において、本学開講科目のうち、いずれか1科目修得することで当該指定科目を修得したものとみなす。ただし、履修方法が指定されている科目はすべてを履修、修得することで1科目としてみなす。）